



オンラインマニュアル

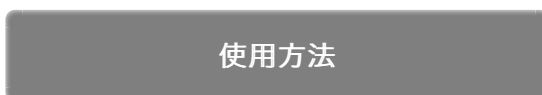
PADRONE SMART +

CC-SC100B



ご使用になる前に「使用方法」からお持ちの機器にあった使い方をよくお読みいただき本器の機能を十分にご理解の上、安全に正しくご使用ください。

パドローネスマートプラスのご使用には、スマートフォン用アプリ「Cateye Cycling™」（無料）が必要です。Cateye Cycling™の動作を推奨するスマートフォンの最新情報については、「[Cateye Cycling™ 推奨機種](#)」をご覧ください。



スマートコンピュータや CateyeCycling™に関するトラブルと解決方法については「[よくある質問と答え](#)」をご覧ください。

- ※ 本マニュアルの説明上、スマートコンピュータ画面の赤表記は点滅を表します。
- ※ 本マニュアルで使用されている表示画面、イラストは一例です。お使いの機器により実際に表示される画面やイラストが異なる場合があります。
- ※ 本製品のオンラインマニュアルおよびYouTubeムービーは予告なく変更することがあります。

セットアップの流れ

セットアップの手順は以下の通りです。

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング

(センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)



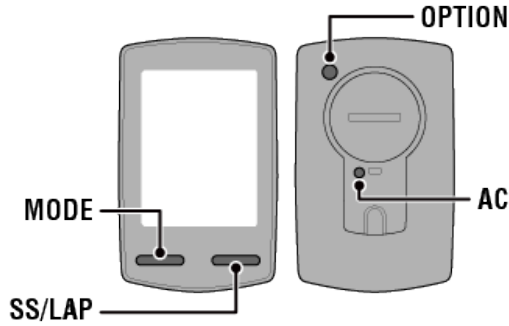
セットアップ完了後は使用方法をご覧ください。

使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

●スマートコンピュータ



※ セットアップの前にボタン位置をご確認ください。

●付属品



ブラケットバンド



ブラケットゴムパッド



ブラケット



ダイヤル

※ スピード+ケイデンスキットには、上記梱包品のほかスピードセンサー（ISC-12）が付属します。

※ トリプルワイヤレスキットには、上記梱包品のほかスピードセンサー（ISC-12）と心拍センサー（HR-12）が付属します。

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング (センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)



使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

お使いのスマートフォンにスマートフォン用アプリ「Cateye Cycling™」（無料）をインストールします

スマートフォンで

1. Cateye Cycling™をインストールします



iPhoneをご使用の方



Androidスマートフォンをご使用の方



※ Cateye Cycling™の動作を推奨するスマートフォンの最新情報については、「[Cateye Cycling™ 推奨機種](#)」をご覧ください。

2. Cateye Cycling™を起動します

画面に従ってGPS、Bluetooth®機器の使用を許可してください。

重 要

スマートフォンのBluetooth設定をONにするとデバイスの検出が始まりますが、ここでは設定しません。Cateye Cycling™に切替えてから次の手順に従ってください。

基本事項の設定が完了するとトリップ画面を表示します。

引き続き、「スマートコンピュータとのペアリング」をご覧ください。

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング (センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)



使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

スマートコンピュータをフォーマット（初期化）してスマートフォンとペアリングします。

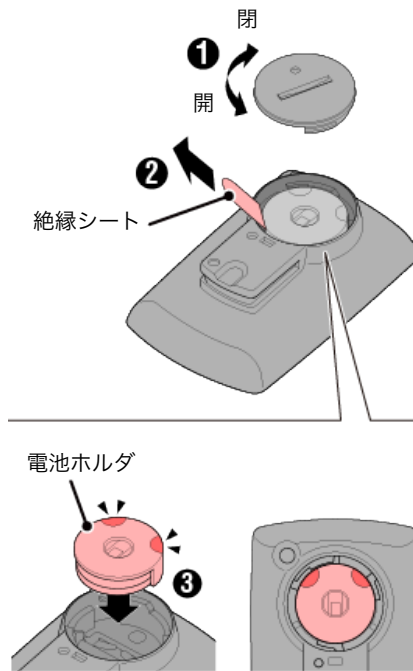
重要

- ・ スマートコンピュータやセンサーの使用には、必ずペアリングが必要です。
- ・ ペアリングは、レース会場など複数の使用者がいる場所では行わないでください。他の機器とペアリングする恐れがあります。

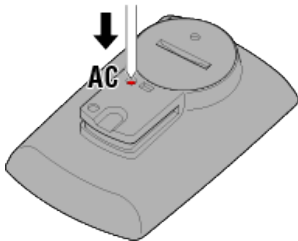
スマートコンピュータで

1. スマートコンピュータの絶縁シートを引抜きます

引抜いた後は、電池ホルダとバッテリーカバーを元に戻してください。



2. スマートコンピュータのACボタンを押します

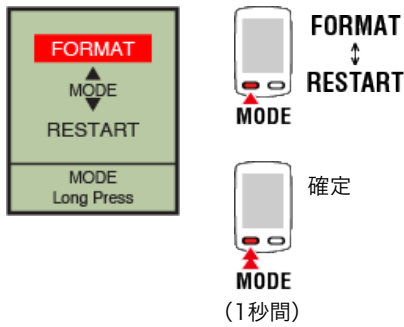


初期化画面を表示します。

3. MODEを押して [FORMAT] を点滅させ、MODEを1秒間押します


注意

すべてのデータが消去され、工場出荷状態に戻ります。



スマホサーチ画面に切替ります。

スマートフォンで

- 画面左上の  (メニュー) から [接続] をONにして、[デバイス] をタップします。




[ペアリング] をタップするとペアリングを開始します。

Cateye Cycling™がスマートコンピュータを検出するとスマートフォンにメッセージを表示します。



[ペアリング] をタップしてペアリングを完了します。

※ [スマートコンピュータ名] をタップするとスマートコンピュータの各種設定を行う設定画面を表示します。

 デバイス

以上でスマートコンピュータのペアリングは完了です。

センサーをお持ちの場合は「センサーとのペアリング」、お持ちでない場合は「ブラケットの取付け」をご覧ください。

4. センサーとのペアリング

(センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)



使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング

(センサーをお持ちの場合)

スマートコンピュータは、Bluetooth SMART規格に対応したセンサーを使用できます。使用目的に応じてオプションまたは他社製センサーをペアリングしてください。

重 要

- ・ 使用するセンサーはすべてペアリングしてください。
- ・ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。
センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。

- ➡ 1. センサーダイレクトモードの切替
2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
3. タイヤ設定

スマートフォンで

1. (☰) (メニュー) の [接続] がONになっていることを確認して、[デバイス] をタップします



[ペアリング] をタップするとペアリングを開始します。

2. センサー信号を発信させます

➡ センサー信号の発信方法

Cateye Cycling™がセンサー信号を受信するとスマートフォンにメッセージを表示します。

[ペアリング] をタップすると [デバイス] に照合したセンサー名を表示し、ペアリングが完了します。

※ Cateye Cycling™でペアリングしたセンサーにはセンサー名の後に**A**が表示されます。

※ スピード計測可能なセンサーをペアリングした場合は手順3に進んでください。

3. スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します

[デバイス] から [センサー名] > [タイヤ周長] (タイヤの外周長) の順にタップします。

タイヤ側面に記載されているタイヤサイズからタイヤ周長を選択します。

[タイヤ周長の求め方](#)

※ 初期値：2096 mm (700x23c)

※ タイヤ周長はセンサー毎に設定が必要です。

※ センサー名の変更やペアリング解除もここで行えます。

以上でセンサーのペアリングは完了です。

※ 他のセンサーをペアリングする場合は、同じ手順を繰り返してください。

重 要

初期設定の状態では、計測画面にケイデンス・心拍数・パワー関連データは表示されません。

ペアリングしたセンサーの計測値が表示できるように計測画面を変更してください。

[計測画面を変更する](#)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)


使用方法

センサーとのペアリング

センサーダイレクトモードの切替

ミラーモードからセンサーダイレクトモードに切替えます。

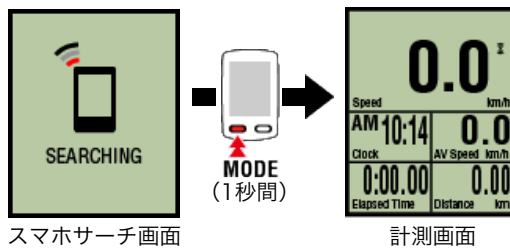
スマートフォンで

1. Cateye Cycling™を終了する、または  (メニュー) の [接続] が OFFになっていることを確認します



スマートコンピュータで

2. スマホサーチ画面でMODEを1秒間押してセンサーダイレクトモードに切替えます



※ スマートコンピュータはスマートフォンではなくセンサーをサーチします。このモードではセンサーの受信状態をセンサーアイコンの点滅で知らせます。

- ・ S (点滅) : スピード信号を受信中
- ・ C (点滅) : ケイデンス信号を受信中
- ・ S/C (SとCが同時点滅) : スピード/ケイデンス (ISC) センサーの信号を受信中
- ・ H (点滅) : 心拍信号を受信中
- ・ P (点滅) : パワー信号を受信中

重要

センサーダイレクトモードとミラーモードは個別の計測でデータの連続性はありません。

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

タイヤ設定

センサーとのペアリング

センサーダイレクトモードの切替

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

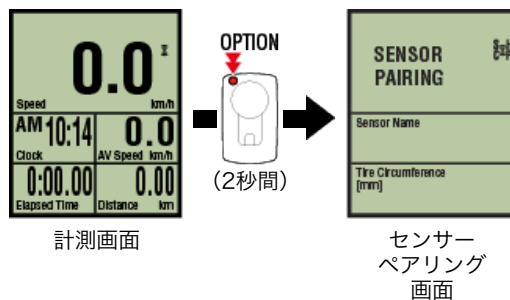
スマートコンピュータで受信するセンサーをペアリングします。

重要

- ・ センサーの使用には、必ずペアリング（センサーID照合）が必要です。
- ・ ペアリングは、レース会場など複数の使用者がいる場所では行わないでください。他の機器とペアリングする恐れがあります。
- ・ 使用するセンサーはすべてペアリングしてください。
- ・ スマートフォンとペアリングや接続したとき、Cateye Cycling™にセンサー情報が含まれているとスマートコンピュータはCateye Cycling™のセンサー情報に置き換えられます。センサーを追加する場合は、Cateye Cycling™でペアリングしてください。

[👉 センサーとのペアリング](#)

1. 計測画面からOPTIONを2秒間押してセンサーペアリング画面に切替えます



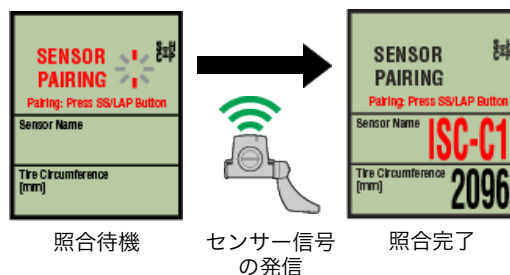
※ センサーペアリング画面は1分間放置すると計測画面に戻ります。

2. SS/LAPを押してペアリングを開始します



3. ペアリングするセンサー信号を発信させます。

[👉 センサー信号の発信方法](#)



照合したセンサー名を表示し、ペアリングが完了します。

- ・ **SP**：スピードセンサー
- ・ **ISC**：スピード/ケイデンスセンサー
- ・ **CD**：ケイデンスセンサー
- ・ **HR**：心拍センサー
- ・ **PW**：パワーセンサー

※ スマートコンピュータでペアリングしたセンサーにはセンサー名の後に**C**が表示されます。

重 要

画面に **[ID FULL]** を表示してセンサーペアリング画面に戻る場合は、ペアリング数が上限を超えています。スマートコンピュータでペアリングできるセンサーは最大9IDです。

この場合はセンサーペアリング画面で**OPTION**を4秒間押し続け、すべてのセンサー情報を消去します。その後、改めて必要なセンサーをペアリングしてください。

※ ペアリングの待受時間は5分間です。この間にセンサー信号を発信させてください。

※ 他のセンサーとペアリングする場合は、手順2・3を繰り返してください。

4. OPTIONを押して計測画面に戻ります



以上でペアリングは完了です。

スピード計測可能なセンサーをペアリングした場合は、引続きタイヤ設定を行ってください。

タイヤ設定

センサーとのペアリング

センサーダイレクトモードの切替

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

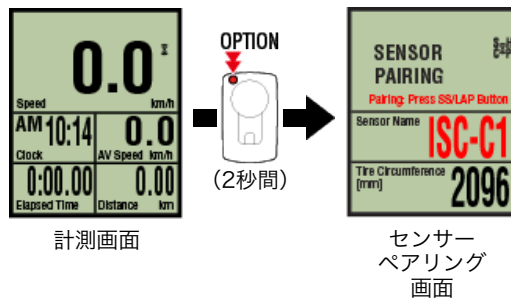
タイヤ設定

スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します。

重要

- ・ 事前にセンサーのペアリング（センサーID照合）が必要です。
➡ [スマートコンピュータとセンサーのペアリング](#)
- ・ タイヤ周長はセンサー毎に設定してください。初期値は2096 mm (700x23c)が割当てられています。

1. 計測画面からOPTIONを2秒間押してセンサーペアリング画面に切替えます

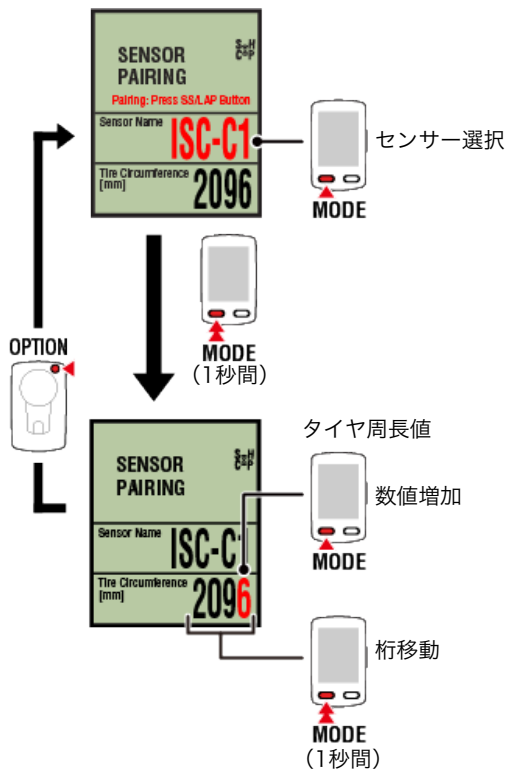


※ センサーペアリング画面は1分間放置すると計測画面に戻ります。

2. 周長を設定するセンサーを選び、タイヤ周長を入力します

センサー装着側のタイヤ周長（タイヤの外周長さ）をmm単位で入力します。
（設定範囲：0100～3999 mm）

- ➡ [タイヤ周長の求め方](#)



※ 選択できるセンサーは、Cateye Cycling™またはスマートコンピュータでペアリングしたセンサーです。センサー名の後に表示される記号でどちらでペアリングしたか分かります。

- ・ **A** : Cateye Cycling™でペアリングしたセンサー
- ・ **C** : スマートコンピュータでペアリングしたセンサー

※ 設定範囲外の数値を入力するとErrorが表示されます。

3. OPTIONを押して設定内容を確定します



もう一度、**OPTION**を押すと計測画面に戻ります。

※ 設定を変更した場合は、必ず**OPTION**を押して変更内容を確定してください。

以上でタイヤ設定は完了です。

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング (センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

ブラケットはステム・ハンドルバーどちらでも取付けることができます。

動画で見る

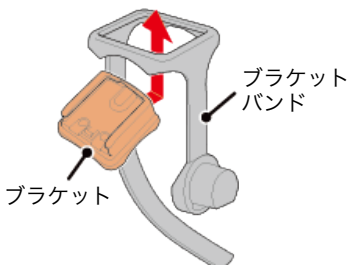


静止画で見る

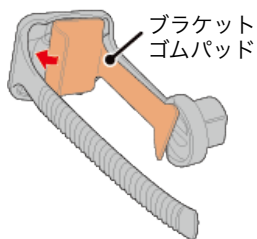
- ➡ ステムに取付ける場合
- ➡ ハンドルバーに取付ける場合
- ➡ スマートコンピュータの着脱

●ステムに取付ける場合

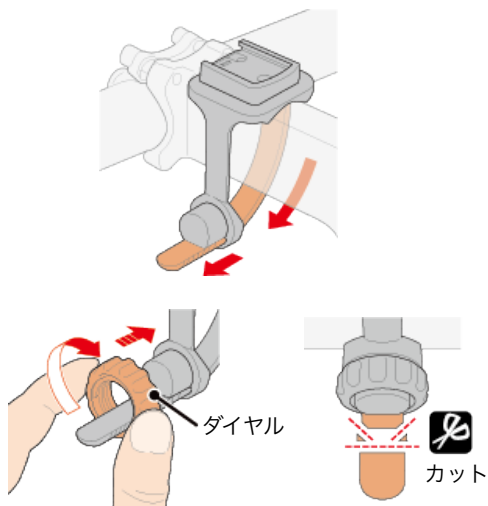
1. ブラケットの向きを確認してブラケットバンドに取付けます



2. ブラケットゴムパッドのシールを剥がし、ブラケットバンドに貼付けます



3. Bracket band is wrapped around the stem, and the dial is tightened to fix it.

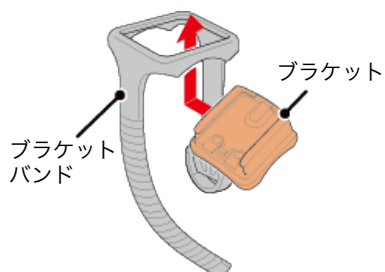


注意

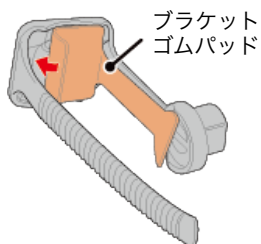
- Dial must be tightened by hand. Using tools to tighten too strongly may damage the threads.
- Bracket band must be processed so that there is no burr at the cut edge.

● **Handlebar mounting case**

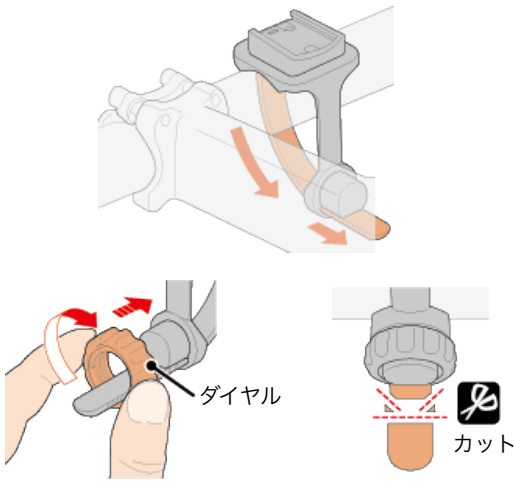
1. Check the direction of the bracket and attach it to the bracket band.



2. Peel off the seal of the bracket rubber pad and attach it to the bracket band.



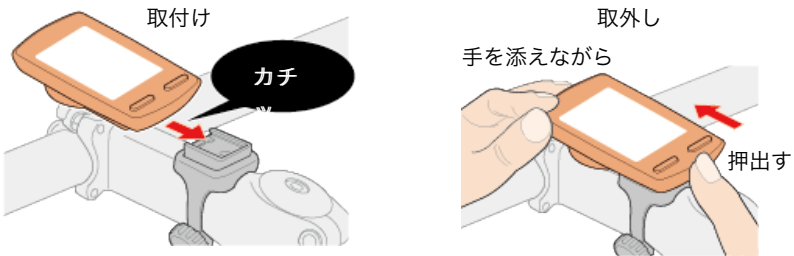
3. Wrap the bracket band around the handlebar, and tighten the dial to fix it.



注意

- ・ダイヤルは必ず手で締付けてください。
工具などで強く締めるとネジ山がつぶれる恐れがあります。
- ・ブラケットバンドは切口でケガをしないように処理してください。

●スマートコンピュータの着脱



注意

取外すときは、スマートコンピュータが落下しないよう、手を添えながら押出してください。

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)

使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング (センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12) (オプション)

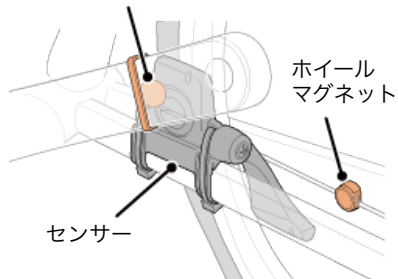
センサーはチェーンステアの上側・下側どちらでも取付け可能です。

注 意

チェーンステア下側の取付けは、上側の取付けと比べセンサーとマグネット間の調整範囲が狭くなります。

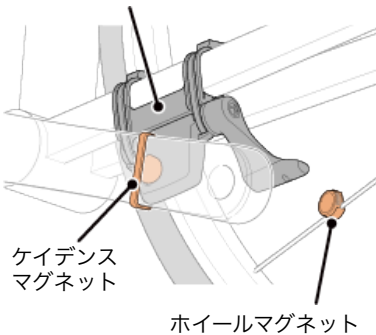
● チェーンステア上側に取付けた場合

ケイデンスマグネット



● チェーンステア下側に取付けた場合

センサー



※ 取付手順は、チェーンステア上側の取付けを例に説明しています。

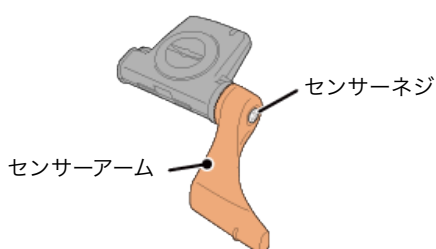
[動画で見る](#)



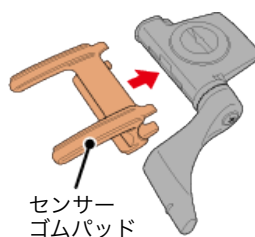
静止画で見る

1. センサーを左チェーンステーに仮止めします

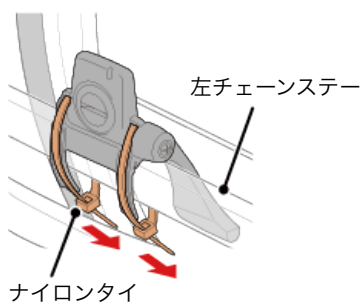
- ① プラスドライバーでセンサーのセンサーネジを緩め、センサーアームが動くことを確認します。



- ② センサーにセンサーゴムパッドを取付けます。



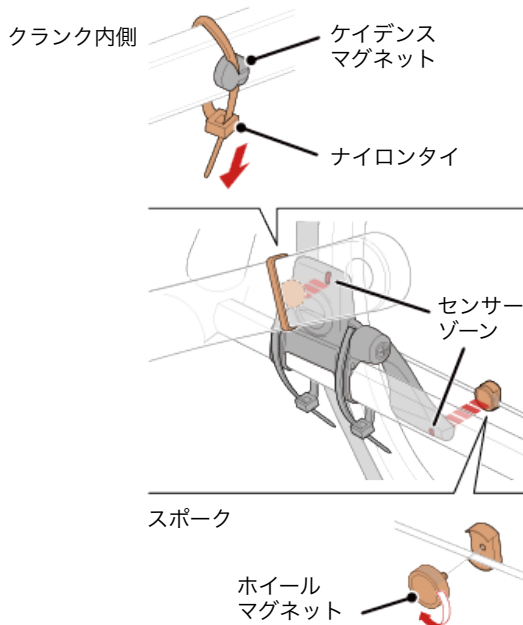
- ③ 図を参考に左チェーンステーにナイロントイで仮止めします。



注 意

ナイロントイは完全に締付けないでください。
一旦締付けると引抜くことはできません。

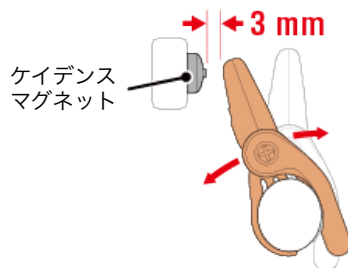
2. マグネットを仮止めします



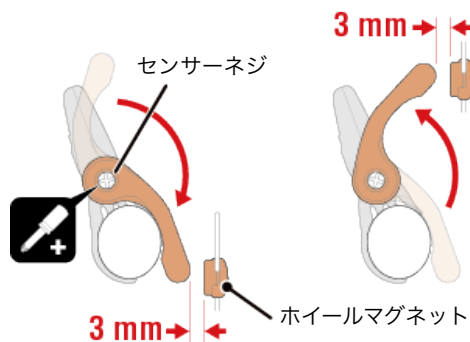
- ① センサーゾーン（ケイデンス側）に対面するようにクラック内側にケイデンスマグネットをナイロントイで仮止めします。
 - ② センサーアームを回転させ、センサーゾーン（スピード側）に対面する位置のスポークにホイールマグネットを仮止めします。
- ※ センサーが両方のマグネット（スピード／ケイデンス）との位置関係を確保できない場合は、センサーとマグネットの位置を移動して各センサーゾーンにマグネットが対面するように調整します。

3. センサーゾーンとマグネットの隙間を調整します

- ① ケイデンスマグネットとセンサーゾーン（ケイデンス側）の隙間が約3 mmになるようにセンサーを傾け、ナイロントイでしっかりと固定します。



- ② ホイールマグネットとセンサーゾーン（スピード側）の隙間が約3 mmになるようにセンサーアームを回転して調整し、センサーネジをしっかりと締付けて固定します。



4. 各部を固定します

センサーのナイロントイ、センサーネジ、マグネットをしっかりと締付け、緩みがないことを確認します。

はみ出したナイロントイはカットします。

※ スチールシャフトのペダルを使用している場合、ケイデンスマグネットはペダルシャフトに磁力で固定できます。この場合はマグネットの粘着テープを除去してください。

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)



使用方法

セットアップの流れ

1. 梱包内容

2. Cateye Cycling™のインストール

3. スマートコンピュータとのペアリング

4. センサーとのペアリング

(センサーをお持ちの場合)

5. ブラケットの取付け

6. スピードセンサーの取付け (ISC-12)

(オプション)

7. 心拍センサーの装着 (HR-12)

(オプション)

心拍計測は胸部に心拍センサーを装着して行います。

心拍センサーを装着する前に

警告

ペースメーカーをご利用の方は、絶対にこの製品をお使いにならないでください。

- ・ 計測ミスをなくすため、電極パッドに水または心電計用の電解質クリームを塗ることをお勧めします。
- ・ 皮膚の弱い方は、薄いシャツの上から電極パッドを水で濡らして装着してください。
- ・ 胸毛が計測を妨害することもあります。

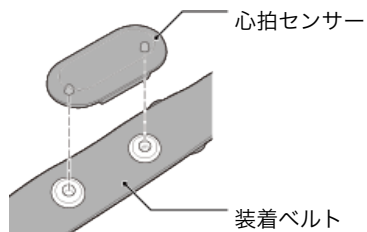
動画で見る



静止画で見る

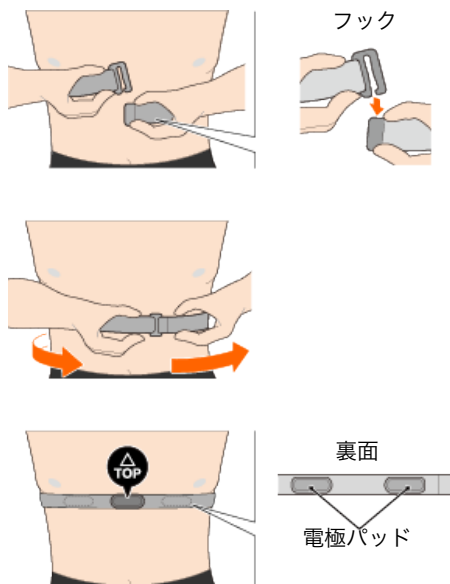
1. 装着ベルトに心拍センサーを取付けます

「パチン」と音がするまで押込んでください。



2. 装着ベルトのフックをもう一方のベルト先端に引っ掛けて装着します

装着ベルトを体に巻付け、胸回り（アンダーバスト）に合わせて装着ベルトの長さを調整します。きつく締めすぎると計測中、苦痛を感じることがあります。



※ 心拍センサーは**TOP**が上を向くように装着してください。

※ 必ず、電極パッドが身体に密着するようにしてください。

※ 皮膚が乾燥している場合、またはシャツの上から装着した場合、計測ミスが起こることがあります。このような場合は、電極パッドを水で濡らしてご利用ください。

使用方法

使用方法

スマートコンピュータは好みや状況に応じて
ミラーモードとセンサーダイレクトモードの2通りに使い分けることができます。

iPhoneをご使用の場合は必ずお読みください

ミラーモードとセンサーダイレクトモードの機能と表示内容

ミラーモード

センサーダイレクトモード

ミラーモードとは

画面表示について

スマートコンピュータ画面

Cateye Cycling™画面

計測する

アクティビティを見る

Cateye Cycling™ではトリップやサマリーデータ（アクティビティと呼ぶ）を確認・管理できます。

全体

アクティビティリスト

アップロード

設定を変更する

Cateye Cycling™ではスマートコンピュータをはじめ、デバイスを含むすべての設定を行います。

※ スマートコンピュータ単体ではセンサーのペアリング以外の設定は行えません。

重要

スマートコンピュータのセンサー情報はスマートフォンに接続するとCateye Cycling™の内容で上書きされます。

※ スマートコンピュータでペアリングした他社製センサー情報はそのまま残ります。

一般

デバイス

アカウント

使用方法

iPhoneをご使用の場合は必ずお読みください


重 要

現在iPhone用CateyeCycling™では、パドローネススマートプラスで使用できる機能の一部に制限があります。これらの機能については、パドローネススマートプラスのファームウェアおよびCateyeCycling™のアップデートで対応していきます。

お使いの際は、常に最新のCateyeCycling™およびファームウェアでお使いいただくことをおすすめします。

※ 上記に該当する部分は **! iPhone** マークで説明しています。

ファームウェアのアップデート：

スマートコンピュータとiPhoneを接続した状態で、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [ファームウェアアップデート] から行ってください。

使用方法

ミラーモードとセンサーダイレクトモードの機能と表示内容

ミラーモードとセンサーダイレクトモードで使用できる機能は以下の通りです。

計測データ・機能	ミラーモード		センサーダイレクトモード
	CC	App	
計測			
走行速度	○	○	○
平均速度	○	×	○
最高速度	○	×	○
走行距離	○	○	○
積算距離	○	×	○
カウントダウン距離	○	×	×
走行時間	○	○	○
トリップ時間	○	○	×
カウントダウン時間	○	×	×
ケイデンス	○*1	○*1	○*1
平均ケイデンス	○*1	×	○*1
最高ケイデンス	○*1	×	○*1
心拍数	○*1	○*1	○*1
平均心拍数	○*1	×	○*1
最大心拍数	○*1	×	○*1
パワー	○*1	○*1	○*1
平均パワー	○*1	×	○*1
最大パワー	○*1	×	○*1
x 秒平均パワー	○*1	×	×
パワーバランス	○*2	×	○*2
日付	○	×	○
時刻	○	×	○
消費カロリー	○	×	×
海拔高度	○	×	×
登坂高度	○	×	×
累積高度	○	×	×
傾斜	○*3	×	×
最大傾斜	○*3	×	×
平均傾斜	○*3	×	×
通知			
通話・SMS・メール アプリ着信通知	○	×	×
機能			
コンパス	○	×	×
簡易ナビ機能	○	×	×
ラップ機能	○	×	×
オートラップ機能	○	○	×
カウントダウン機能	○	×	×
オートポーズ機能	○	×	×
記録			
ルート	×	○	×
グラフ	×	○	×
ラップ	×	○	×

*1 心拍・ケイデンス・パワーの計測は各センサーとのペアリングが必要です。

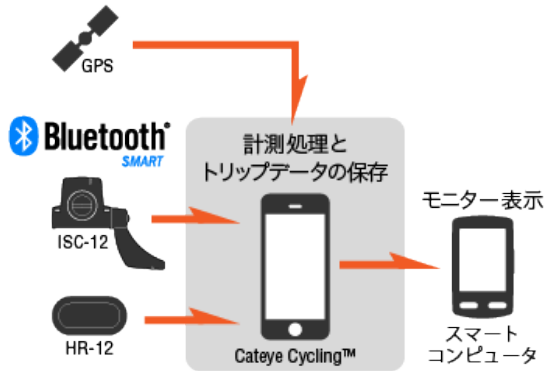
*2 左右独立型のパワーセンサーが必要です。

*3 圧力センサーが搭載されているスマートフォンが必要です。

使用方法

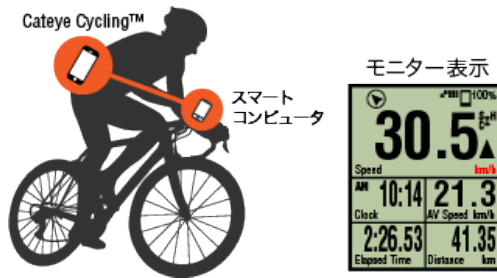
ミラーモードとは

スマートコンピュータとスマートフォン用アプリ「Cateye Cycling™」が連携することで、スマートコンピュータやオプションまたは市販の各種センサー（スピード・ケイデンス・心拍・パワー）がスマートフォンと繋がり、スマートフォンが持つGPS機能を加えたログ情報を記録しながら計測できます。このときスマートコンピュータはスマートフォンの計測値をリアルタイムで表示するモニターとなります。



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社キャットアイはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

計測時は、スマートフォンをカバンやポケットに収納したまま、ハンドルに装着したスマートコンピュータでスマートフォン用アプリ「Cateye Cycling™」を操作できるほか、計測値や電話・メールの着信を確認できます。これにより大切なスマートフォンの消費電力を抑え、落下の危険性も回避できます。



計測結果（トリップデータ）は、その場でCATEYE Atlas™などのサービスサイトにアップロードできます。

※ スピード計測可能なセンサーがなくてもスマートフォンのGPS機能を利用したセンサーレスのサイクロコンピュータとして使用できます。

スマートコンピュータ画面

Cateye Cycling™画面

使用方法

ミラーモードとは

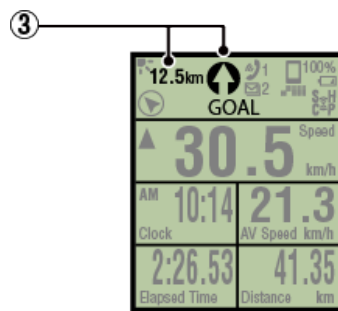
スマートコンピュータ画面

計測画面の表示は、画面カスタマイズで好みの画面分割と表示ファンクションを割り当てられます。


以下は初期状態の場合を例に説明します。



計測画面



簡易ナビ表示


※ 画面のカスタマイズは、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] から行います。

 [計測画面を変更する](#)

① アイコンの説明

(ナイトモード)

ナイトモード設定がONのとき、点灯します。

※ ナイトモードの設定は、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] から行います。

 [デバイス](#)

(コンパス)

北の方角を確認できます。

/ / (着信通知アイコン)

アプリからの着信を件数とともに点滅表示で通知します。


着信時はアプリ名・相手の名前を表示します。

重要

iPhone

[電話] および [アカウントを追加] で登録したEメールのみ通知します。

着信時にアプリ名や相手の名前は表示されません。

- ※ 連絡先に登録されている相手名がアルファベット以外の場合は「Other」を表示します。
- ※ 着信通知アイコンと件数表示は計測の一時停止やリセット・終了操作でリセットされます。
- ※ 通知設定は、 (メニュー) > [デバイス] > [通知設定] から行います。
[👉 着信通知を設定する](#)

100% (スマートフォンバッテリー残量)

スマートフォンのバッテリー残量を表します。

(スマートコンピュータバッテリーアラーム)

スマートコンピュータの電池残量が低下すると点滅します。早めに電池を交換してください。

[👉 電池の交換：スマートコンピュータ](#)

(GPS感度)

GPSの受信状態を表します。

(センサー信号アイコン)

各種Bluetooth®センサーの受信状態を表します。

・ アイコンの種類：

S (スピード信号)

スピードセンサーの信号を表します。

C (ケイデンス信号)

ケイデンスセンサーの信号を表します。

S/C (SとCが同時表示)

スピード/ケイデンス (ISC) センサーの信号を表します。

H (心拍信号)

心拍センサーの信号を表します。

P (パワー信号)

パワーセンサーの信号を表します。

・ アイコンの状態：

点灯

ミラーモードで信号受信中

消灯

信号なし

(ペースアロー)

走行速度が平均速度より速い (▲) か遅い (▼) かを表します。

km/h · m/h · rpm · bpm (計測単位)

選択中の計測単位を表示します。

- ・ 点灯
計測停止中
- ・ 点滅
計測中

② 計測画面

各種計測データを表示します。

- ・ 速度・ケイデンス・心拍数が点滅する場合：
CATEYE製センサーを使用すると、電池交換が必要なセンサーの計測値が点滅します。

[👉 電池の交換：オプションセンサー](#)

・ パワーが点滅する場合：

左右独立型パワーセンサーを使用している場合、片方の信号が途絶えたときに点滅します。

③ 方向と直線距離

目的地（またはスタート地点）の方向と直線距離を示します。

Cateye Cycling™画面

使用方法

ミラーモードとは

スマートコンピュータ画面

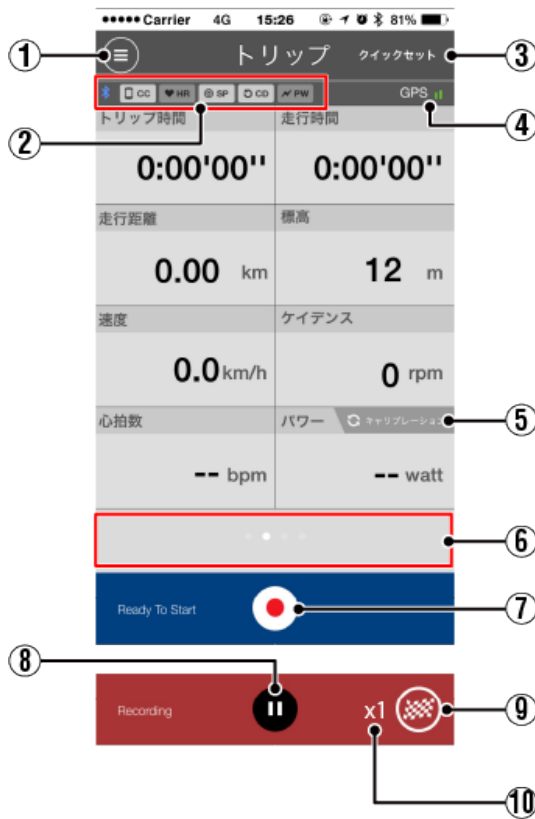
Cateye Cycling™画面

Cateye Cycling™のホーム画面です。

計測の開始／一時停止／完了操作が行えます。

※ 計測の開始／一時停止／終了はスマートコンピュータ本体で遠隔操作できません。

※ センサー信号を受信できないデータは [--] が表示されます。





① **メニューボタン**
メニューを表示します。

② **機器接続状態アイコン**
機器との接続状態を表します。

- ・ **CC** (スマートコンピュータ)
- ・ **HR** (心拍センサー)
- ・ **SP** (スピードセンサー)
- ・ **CD** (ケイデンスセンサー)
- ・ **PW** (パワーセンサー)

※ 薄い表示は未接続を表します。

※ スピード/ケイデンス (ISC) センサーは、 と  の両方を表示します。

③ クイックセット

各種計測機能のON/OFFや簡易ナビの目的地を素早く選択できます。

④ GPSアイコン

GPSの受信状態を表します。

⑤ キャリブレーションボタン

パワーセンサーのキャリブレーションを行います。

[▶ パワーセンサーのキャリブレーション](#)

⑥ 表示切替

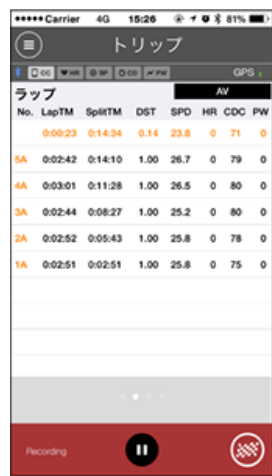
スワイプするとマップ表示・グラフ表示・ラップ表示に切替り、軌跡や計測データを確認できます。



グラフ表示



マップ表示



ラップ								AV
No.	LapTM	SplitTM	DST	SPD	HR	CDC	PW	
	00:23	0:14:34	0.14	23.8	0	71	0	
5A	0:02:42	0:14:10	1.00	26.7	0	79	0	
4A	0:03:01	0:11:28	1.00	26.5	0	80	0	
3A	0:02:44	0:08:27	1.00	25.2	0	80	0	
2A	0:02:52	0:05:43	1.00	25.8	0	78	0	
1A	0:02:51	0:02:51	1.00	25.8	0	75	0	

ラップ表示

※ ラップ表示のとき、画面のタップでAV（平均値）とMX（最高値）が切替ります。

※ オートラップで記録したデータにはNo.の後にAが表示されます。

⑦ 計測開始ボタン

計測を開始します。

※ スピード信号またはGPSを受信できない場合は、選択できません。

⑧ 一時停止ボタン

計測を一時停止します。

⑨ フラッグボタン

計測を完了します。

トリップのアップロード画面に切替ります。

[▶ トリップの保存・アップロード](#)

⑩ トリップの一時保存数

リセット操作で一時保存したトリップデータの数を表します。

重 要

一時保存できるトリップデータは最大30ファイルです。これを超えると表示が [Full] に変わり、以降の一時保存はできません。こまめにトリップデータを保存・アップロードすることをお勧めします。

使用方法

計測する

重要

・スマートフォンの取扱い

計測時、スマートフォンはCateye Cycling™を起動したままディスプレイをOFFにして、カバンやポケットなどの安全な場所に収納します。

計測のスタート／一時停止／再開やリセット操作（トリップの終了）は、スマートコンピュータから遠隔操作できるので、トリップの保存・アップロードを行うまで取出す必要はありません。

※ Cateye Cycling™はバックグラウンドでも計測可能です。

・計測の上限について

ミラーモードは1回のトリップで計測できる走行時間は約1000時間、走行距離

は10000 kmまでです。いずれかを超えると、計測を終了してトリップデータを一時保存します。

この場合、画面は次のトリップ計測を開始できる [READY]（計測待機）表示に戻ります。

ここでは計測の流れと計測時の機能について説明します。

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続

2. 計測前の準備

3. 計測の開始

4. 計測の一時停止／再開

5. 計測を終了する（リセット操作）

6. トリップの保存・アップロード

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続

スマートフォンで

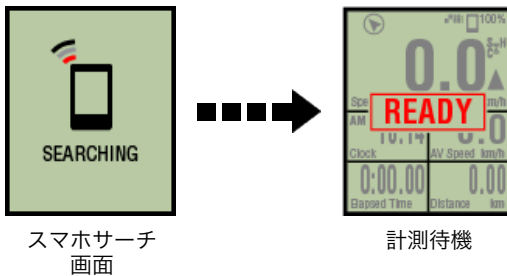
1. Cateye Cycling™を起動し、☰（メニュー）の [接続] をONにします



スマートコンピュータで

2. 計測画面でMODEを1秒間押ししてスマホサーチ画面を表示し、スマートフォンと接続します

スマートフォンと接続すると計測待機表示に切替ります。



※ すでにCateye Cycling™で計測中に接続した場合は、 [PAUSE] や計測中の値が表示されます。

※ スマートコンピュータの画面はCateye Cycling™の状態により異なります。

以上でスマートフォンとの接続が完了します。

2. 計測前の準備

3. 計測の開始

4. 計測の一時停止／再開

5. 計測を終了する（リセット操作）

6. トリップの保存・アップロード

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続

2. 計測前の準備

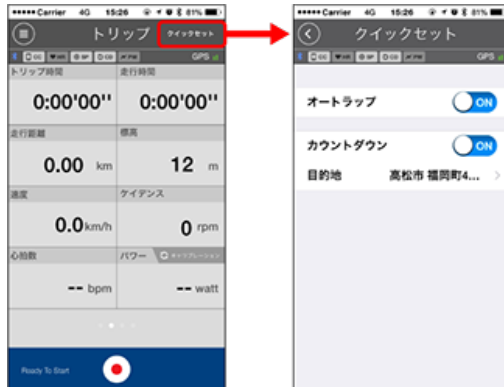
必要に応じて各種計測機能のON/OFFや目的地の設定を行います。
ここではトリップ画面から素早く設定できるクイックセットを説明します。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [トリップ] をタップします



2. 画面右上の [クイックセット] をタップします



・ オートラップ / カウントダウン

ON/OFFを選択します。

- ➡ オートラップ機能
- ➡ カウントダウン機能

※ 設定内容は前回の設定が反映されます。
設定内容の変更は以下の画面で行います。

・ オートラップ： (メニュー) > [一般] > [オートラップ]


➡ 一般

・ カウントダウン： (メニュー) > [デバイス] > [カウントダウン]

➡ デバイス

・ 目的地

簡易ナビの目的地を指定します。

3.  (戻る) をタップします

トリップ画面に戻ります。

3. 計測の開始

4. 計測の一時停止／再開

5. 計測を終了する（リセット操作）

6. トリップの保存・アップロード

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

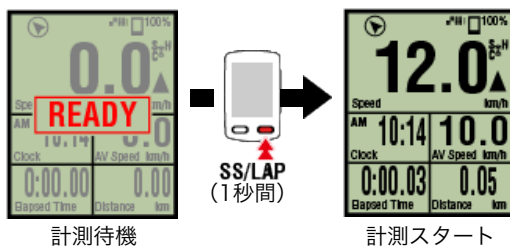
1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続

2. 計測前の準備

3. 計測の開始

スマートコンピュータで

スマートコンピュータが [READY] (計測待機) 表示のときにSS/LAPを1秒間押すと、計測を開始します。



※ 計測中、スマートフォンとの接続が切断した場合、スマートコンピュータはスマホサーチ画面に切替ります。接続が復帰すると計測画面に戻ります。

4. 計測の一時停止／再開

5. 計測を終了する (リセット操作)

6. トリップの保存・アップロード

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

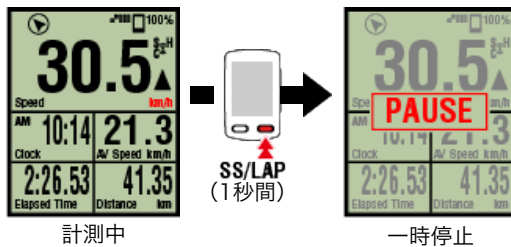
パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続
2. 計測前の準備
3. 計測の開始
4. 計測の一時停止／再開

スマートコンピュータで

計測中にSS/LAPを1秒間押すと [PAUSE] を表示して一時停止状態になります。再度、1秒間押すと計測を再開します。



5. 計測を終了する（リセット操作）

6. トリップの保存・アップロード

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

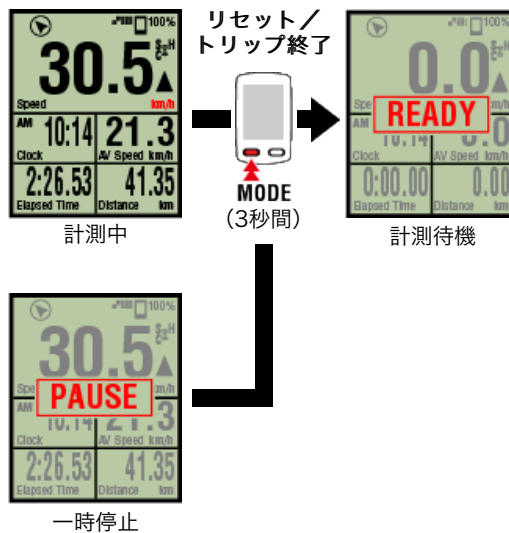
計測する

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続
2. 計測前の準備
3. 計測の開始
4. 計測の一時停止／再開
5. 計測を終了する（リセット操作）

スマートコンピュータで

MODEを3秒間押すと計測を終了して [READY] 表示に切替ります。

このときトリップデータはスマートフォンに一時保存され、スマートコンピュータの計測値はリセットします。



続けて計測する場合は、SS/LAPを1秒間押します。

計測を終了する場合は、スマートフォンでトリップを保存・アップロードして計測を終了します。

[👉 トリップの保存・アップロード](#)

6. トリップの保存・アップロード

● 計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続

2. 計測前の準備

3. 計測の開始


4. 計測の一時停止／再開

5. 計測を終了する（リセット操作）

6. トリップの保存・アップロード

計測終了後は、トリップをCateye Cyclingに保存したり各サービスサイトにアップロードできます。


スマートフォンで

1. トリップ画面で （フラッグ）をタップして計測を完了します
保存・アップロード画面に切替ります。





2. アップロード先を [ON] 表示にします


- ※ トリップ名は変更可能です。
- ※ 事前に各サービスサイトのアカウント設定が必要です。

 [アカウント](#)


- ※ Cateye Cycling™ではCATEYE Atlas™にアップロードしたトリップのリンクのみ Facebook™、Twitter™に投稿できます。その他のサービスサイトのリンクは投稿できません。

3. （保存・アップロード）をタップするとトリップがCateye Cycling™に保存されると共に選択したサービスサイトにアップロードされます

- ※ 複数のトリップがある場合は、この操作を繰り返します。
- ※ （削除）でトリップを削除できます。

※ Cateye Cycling™に保存されたトリップは、（メニュー）> [アクティビティリスト] で確認できます。

 [アクティビティリスト](#)

※ 計測を行わないときは、スマートフォンのバッテリー消費を抑えるため、（メニュー）の [接続] をOFFにすることをお勧めします。

●計測時の機能

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

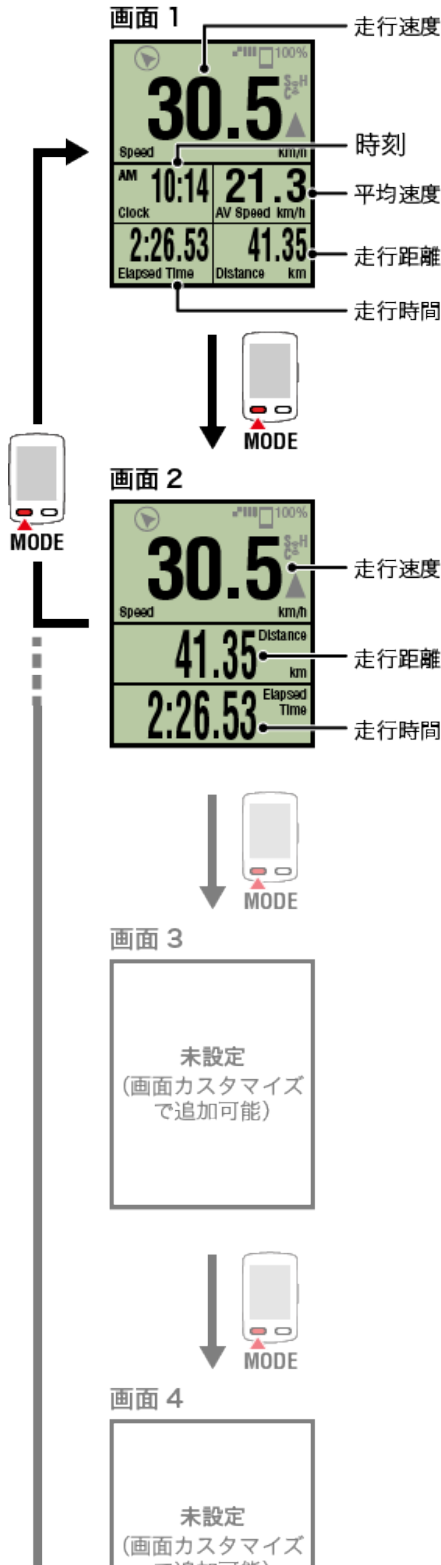
計測する

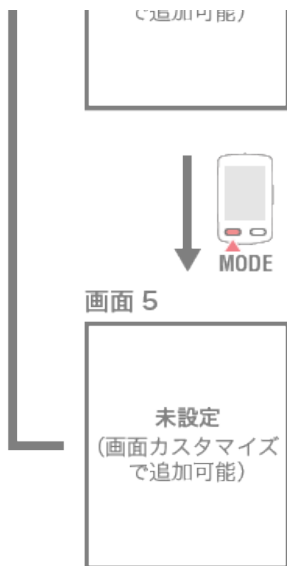
計測データの切替

スマートコンピュータで

Cateye Cycling™で計測中の各データを**MODE**で切替えて表示できます。

※ 表示する計測データは、センサーの接続状態や画面カスタマイズの設定により異なります。以下は初期設定の計測画面を例に説明しています。





※ 初期設定では、画面3～5は未設定で非表示になっています。画面の追加や画面分割、計測データの変更は、☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] から行います。

[👉 計測画面を変更する](#)

※ センサー信号を受信できないデータは [--] が表示されます。

簡易ナビ機能
ラップ機能
オートラップ機能
カウントダウン機能
オートポーズ機能
節電機能
ボタンロック機能
パワーセンサーをお持ちの場合

計測する


計測データの切替


簡易ナビ機能

現在地から目的地またはスタート地点までの方向と直線距離を表示する機能です。

重要

- ・ 簡易ナビ機能は、方向と直線距離を表示するものでルート（道路）を案内するものではありません。
- ・ 画面カスタマイズを7分割または8分割に設定している場合、簡易ナビは表示できません。

※ 計測画面の画面分割は、（メニュー）> [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] で設定します。

 [計測画面を変更する](#)

目的地を表示

目的地までの方向と直線距離を表示します。

重要

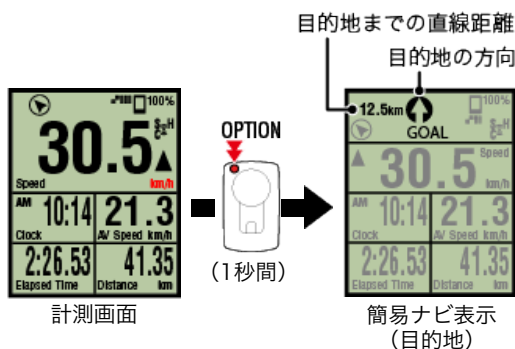
目的地が未設定の場合、この機能は使用できません。

 [目的地を指定する](#)

※ 目的地はトリップ記録中でも [PAUSE]（一時停止）状態であれば設定可能です。

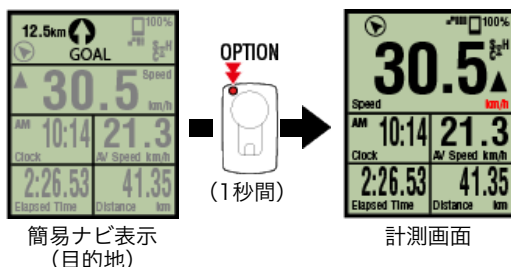
スマートコンピュータで

1. 計測画面でOPTIONを1秒間押すと画面上段に簡易ナビ（目的地）を表示します



目的地までの方向と直線距離を確認することで目的地を見失うことなく走行できます。

2. OPTIONを1秒間押すと計測画面に戻ります



※ 同じ操作で再び簡易ナビ（目的地）を表示します。

※ スタート地点に引返す場合は「スタート地点に戻る」をご覧ください。

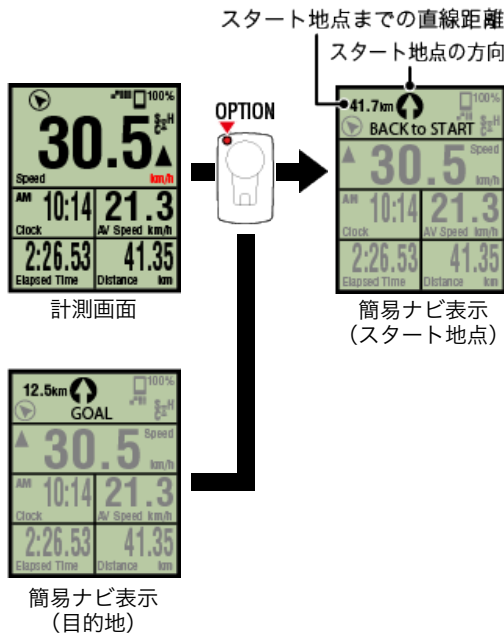
スタート地点に戻る

スタート地点までの方向と直線距離を表示します。

※ トリップのスタート地点が自動設定されるため、すぐに使用できます。

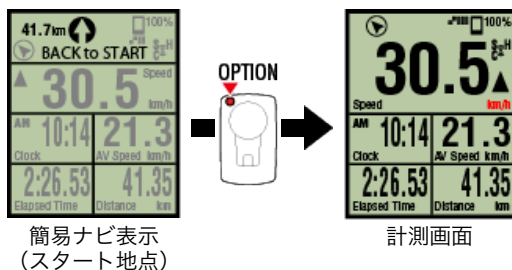
スマートコンピュータで

1. 計測画面または簡易ナビ表示（目的地）でOPTIONを押すと画面上段に簡易ナビ（スタート地点へ戻る）を表示します



スタート地点までの直線距離と方向を確認しながら戻ることができます。

2. OPTIONを押すと計測画面に戻ります



※ 同じ操作で再び簡易ナビ（スタート地点）を表示します。

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

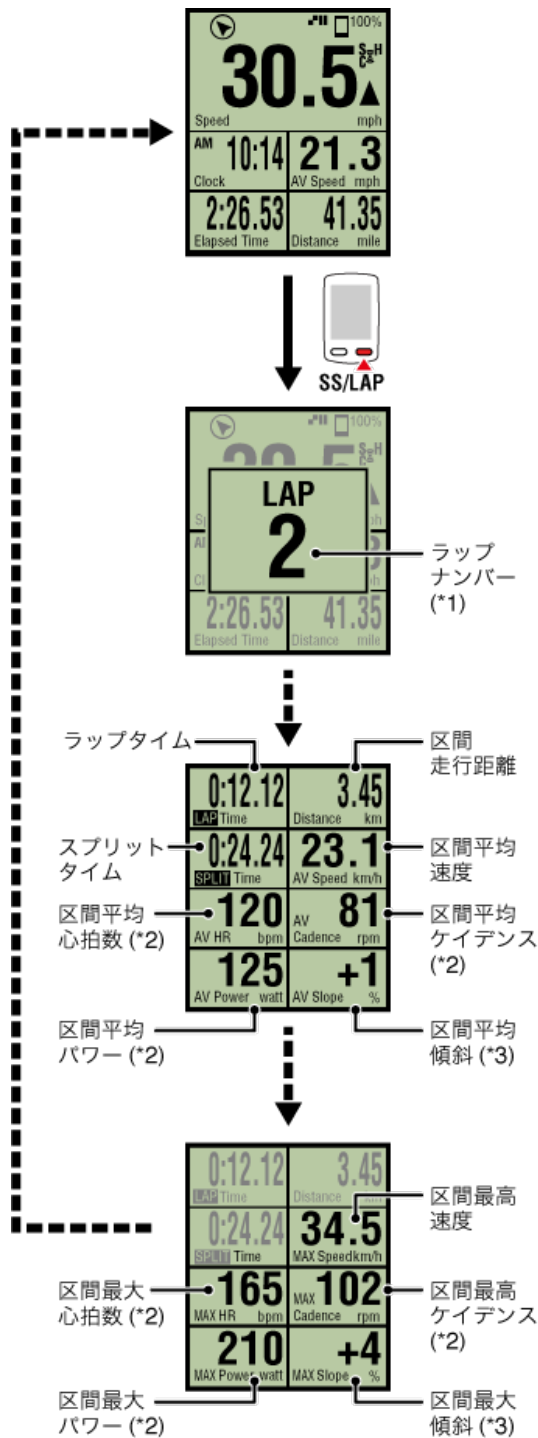
簡易ナビ機能

ラップ機能

スマートコンピュータで

計測中、計測画面で**SS/LAP**を押すと、ラップを記録できます。
記録時は一時的にラップ情報を表示して元の計測画面に戻ります。
表示されるラップ情報は以下の通りです。

※ オートラップ機能と併用して使用できます。



*1 オートラップを含めた連番で表示されます。

総ラップ数が999ラップになると以降は記録できません。

*2 センサー信号を受信できないデータは [-] が表示されます。

*3 圧力センサーが搭載されているスマートフォンが必要です。

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

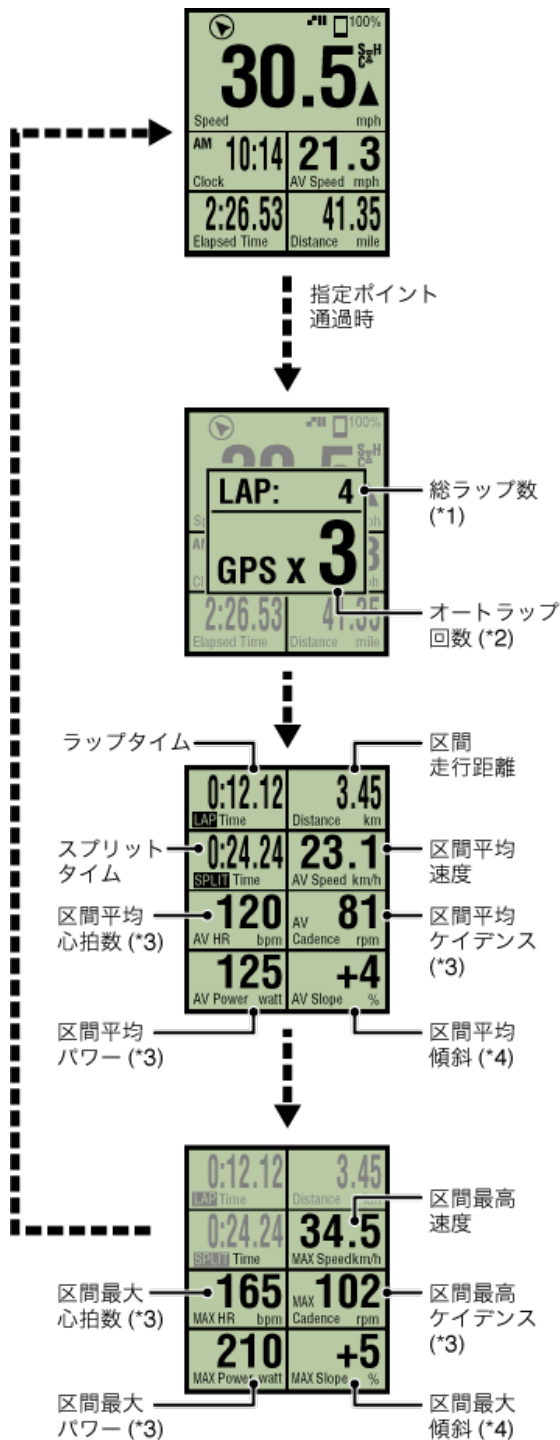
スマートコンピュータで

ボタン操作なしであらかじめ設定した距離・時間・場所により、自動でラップを記録できます。

記録時は一時的にラップ情報を表示して元の計測画面に戻ります。

表示されるラップ情報は以下の通りです。

※ ラップ機能と併用して使用できます。




*1 ラップナンバーとオートラップナンバーを合わせた番号が表示されます。

総ラップ数が999ラップになると以降は記録できません。

*2 現在、計測しているオートラップの計測条件とラップ回数を表示します。

*3 センサー信号を受信できないデータは [-] が表示されます。

*4 圧力センサーが搭載されているスマートフォンが必要です。

※ オートラップ機能の設定は、 (メニュー) > [一般] > [オートラップ] から行います。

 一般

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

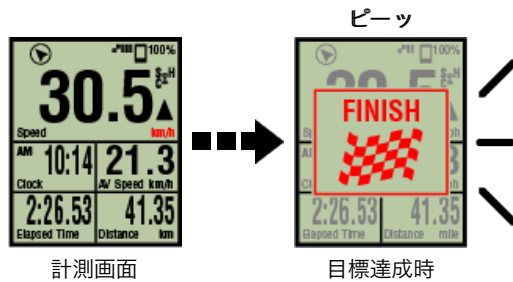
オートラップ機能


カウントダウン機能

スマートコンピュータで

目標とする距離または時間を設定して、到達時に通知する機能です。
目標に到達すると、画面に [FINISH] の点滅とアラーム音で通知します。

- ・ **距離**：指定した距離を目標とします。
- ・ **時間**：指定した時間を目標とします。



※ カウントダウン機能の設定は、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [カウントダウン] から行います。

 デバイス

※ カウントダウンは計測を終了すると再スタートとなります。

 計測を終了する (リセット操作)

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能


カウントダウン機能

オートポーズ機能

スマートフォンで

スマートフォンとスマートコンピュータの接続が切断したときに、計測を一時停止する機能です。

接続が復帰すると自動的に再開します。

※ オートポーズの設定は、 (メニュー) > [デバイス] から行います。

 [デバイス](#)

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

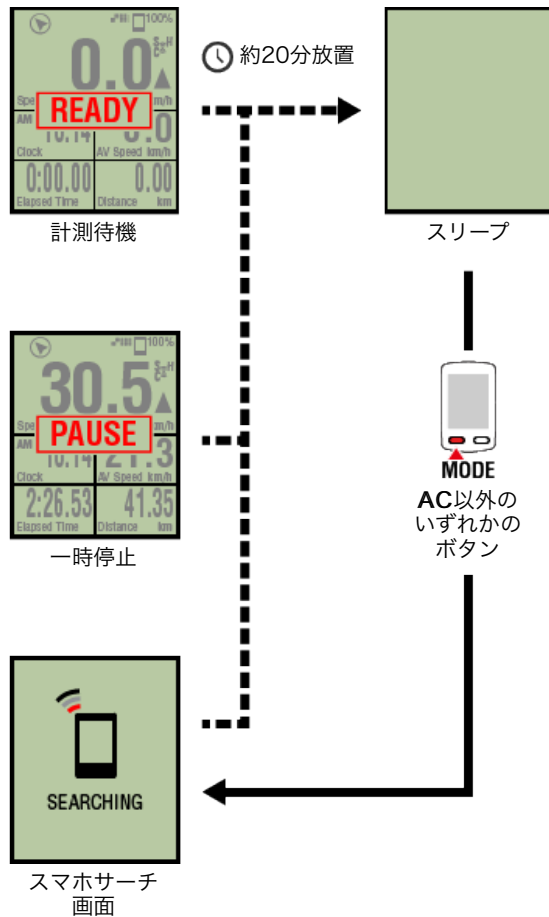
オートポーズ機能

節電機能

スマートコンピュータで

スマートコンピュータは [READY] (計測待機)、[PAUSE] (一時停止)、スマホサーチ画面のいずれかで約20分間放置したり、Cateye Cycling™を終了する、または [接続] をOFFにするとスリープ表示になります。

いずれかのボタンを押してスマホサーチ画面に切替えて、スマートフォンの接続が復帰すると計測画面に戻ります。



ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

スマートコンピュータで

SS/LAPと**OPTION**を同時に押すとボタンがロックされポケット収納時などの誤操作を防ぎます。

もう一度、同じ操作をするとロックが解除されます。



ボタンロック



ボタンロック
/ロック解除

SS/LAP
+
OPTION

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

簡易ナビ機能

ラップ機能

オートラップ機能

カウントダウン機能

オートポーズ機能

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

ペアリングしたパワーセンサーから信号を受信すると、パワー関連データに値を表示します。

スマートコンピュータで

スマートコンピュータでは、パワー・平均パワー・x秒平均パワー・最大パワー・リアルタイム区間平均パワー・パワーバランスが表示可能です。

※ パワーバランスの計測には左右独立パワーセンサーが必要です。

※ 計測画面にパワー関連データを表示するには、☰（メニュー） > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] でファンクション（計測データ）を登録する必要があります。

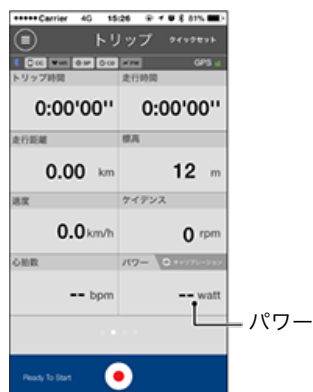
➡ [計測画面を変更する](#)

※ x秒平均パワーは、☰（メニュー） > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [x秒平均パワー] から算出秒数を指定できます。

➡ [デバイス](#)


スマートフォンで

スマートフォンでは、パワーのみ確認できます。



※ 999を超えるパワー値は、下3桁を表示します。

※ 精度を高めるため、パワー計測前のキャリブレーションをお勧めします。

 [パワーセンサーのキャリブレーション](#)

使用方法

全体

Cateye Cycling™に保存したすべてのアクティビティの累積値と1トリップでの最大値が確認できます。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [全体] をタップします



アクティビティリスト

アップロード

使用方法

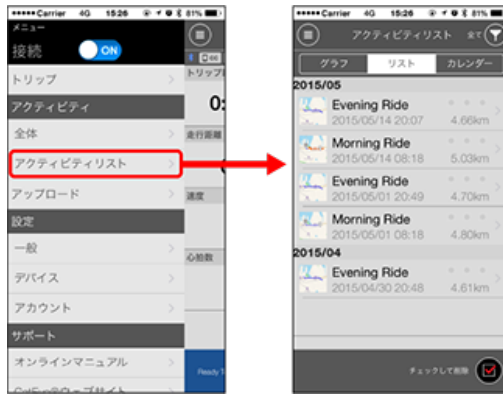
全体

アクティビティリスト


Cateye Cycling™に保存した個々のアクティビティ（トリップデータとサマリーデータの総称）を確認できます。


スマートフォンで

1. (メニュー) の [アクティビティリスト] をタップします




※ [アクティビティリスト] はグラフ/リスト/カレンダーで表示できます。

※  (選択して削除) をタップするとアクティビティ削除画面へ移行します。

削除するアクティビティにチェックを付け、 (削除) をタップしてください。

2. 各アクティビティはタップすると詳細の確認とアップロード・削除が行えます



・  (アップロード) :
サービスサイトへのアップロード

・  (削除) :
アクティビティ削除

アップロード

使用方法

全体

アクティビティリスト

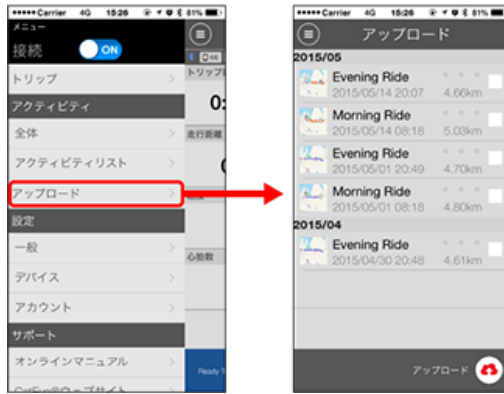
アップロード

複数のアクティビティを一括でサービスサイトにアップロードできます。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [アップロード] をタップします。


※ 既にサービスサイトにアップしたアクティビティは表示されません。



2. 任意のアクティビティにチェックを付けて (アップロード) をタップすると指定したサイトにアップロードされます

※ 事前にサービスサイトのアカウント設定が必要です。

※ 一括アップロードでのアップロード先は  (メニュー) > [アカウント] でONにしたサイトになります。

 アカウント

使用方法

一般

計測に関する各種設定を行います。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [一般] をタップします



・ 記録間隔

ログを記録する間隔を選択できます。

・ 単位

計測単位を選択します。

重要

スマートコンピュータと未接続の状態ですべての単位を変更した場合、次回接続時に反映されません。

・ 高度プリセット

自宅など特定地点の海拔高度をプリセットできます。

高度プリセットをONにすると計測開始時の海拔高度を補正して、高度計測の信頼性が改善されます。

※ iPhone6など高度計測の精度が高いスマートフォンでは高度プリセットを行う必要はありません。

・ オートラップ

ラップの自動入力を距離・時間・マップのいずれかの方法から選択できます。

※ マップで地点を指定する：

マップ上で任意の場所をホールドするとその地点が指定されます。

・ ヘルスケアアプリで共有 (iPhoneのみ)

ヘルスケアアプリに計測データを転送できます。

・ 地図位置補正 (iPhoneのみ)

[地図位置補正] は中国での地図の位置ズレを補正する機能です。

中国以外の国で [地図位置補正] をONにするとアクティビティリストの走行ルートが位置がずれて表示され、OFFにすると戻ります。

デバイス

アカウント

使用方法

一般

デバイス

スマートコンピュータやセンサーのペアリング、各種設定を行います。

重要

- ・ デバイスの設定内容はスマートコンピュータとスマートフォンを接続した時点で共有されます。
 - ・ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。
センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。
1. センサーダイレクトモードの切替
 2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
 3. タイヤ設定

スマートフォンで

1. (メニュー) の [デバイス] をタップします



スマートコンピュータの設定変更



- ・ **ニックネーム**
スマートコンピュータの名称を変更できます。

- ・ **通知設定**

電話・メール・SMSアプリの着信通知やスマートフォンのバッテリー残量通知を設定できます。

重 要



【電話】 および 【アカウントを追加】 で登録したEメールのみ通知します。
着信時にアプリ名や相手の名前は表示されません。

[着信通知を設定する](#)

- ・ **カウントダウン**

目標とする距離または時間を設定できます。

- ・ **簡易ナビ**

簡易ナビの目的地を指定できます。

[目的地を指定する](#)

- ・ **オートポーズ**

計測中にスマートフォンを持って自転車から離れ、スマートフォンとスマートコンピュータの接続が切断したとき自動的に計測を一時停止する機能です。

- ・ **画面カスタマイズ**

計測画面の追加や削除、各画面の画面分割とファンクション（計測データ）選択ができます。

[計測画面を変更する](#)

- ・ **ナイトモード**

バックライト点灯の開始時刻と終了時刻を設定できます。

ナイトモードをONにすると指定時間にスマートコンピュータのいずれかのボタンを押すとバックライトが点灯します。

- ・ **サウンド**

操作音、アラート音、通知音のON/OFFを選択できます。

- ・ **コンパス**

計測画面に表示されるコンパスの表示/非表示を選択できます。

- ・ **積算距離**

積算距離の初期値を入力できます。

※ 買替時や再設定する場合に活用してください。

- ・ **ファンクション名**

計測画面に表示される計測データの名称を【短縮】と【フル】から選択できます。

（例）走行距離の短縮表示：DST

走行距離のフル表示：Distance

- ・ **x秒平均パワー**

平均パワーの算出秒数を好みに合わせて設定できます。

※ x秒平均パワーの計測はパワーセンサーとのペアリングが必要です。

- ・ **ファームウェアアップデート**

スマートコンピュータのファームウェアを最新のバージョンにアップデートできます。

センサーの設定変更

重 要

スマートコンピュータと未接続でも変更可能です。

双方の設定値が異なる場合は、次回接続時にCateye Cycling™の内容で上書きされます。

※ スマートコンピュータでペアリングした他社製センサー情報はそのまま残ります。



- ・ **ニックネーム**

センサーの名称を変更できます。

※ ペアリングしたセンサーは、センサー名の後に**A**、**C**が表示されます。

- **A** : Cateye Cycling™でペアリング
- **C** : スマートコンピュータでペアリング

- ・ **タイヤ周長** (スピード計測可能なセンサーのみ)

スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します。

タイヤ側面に記載されているタイヤサイズからタイヤ周長を選択します。

- **タイヤ周長の求め方**

※ 初期値 : 2096 mm (700x23c)

※ タイヤ周長はセンサー毎に設定が必要です。

※ スマートコンピュータやセンサーのペアリングについては以下をご覧ください。

- **スマートコンピュータとのペアリング**
- **センサーとのペアリング**

アカウント

デバイス

着信通知を設定する

スマートフォンのアプリ着信やバッテリー残量をスマートコンピュータに通知できます。

重要

- ・ CateyeCyclingの通知設定は、スマートフォンの設定で通知許可したアプリに適用されます。
- ・ Eメールは、スマートフォンの設定で登録したメールアカウントに適用されます。
※ auのAndroidスマートフォンをお使いの場合は、仕様によりezwebメール (@ezweb.ne.jp) を通知できません。

! iPhone

【電話】 および 【アカウントを追加】 で登録したEメールのみ通知します。
着信時にアプリ名や相手の名前が表示されません。




iPhoneでの設定方法

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の手順に従ってください。

1. [通知設定] をタップします



- ・ **スマホバッテリー低下：**
スマートフォンのバッテリーが指定残量のときスマートコンピュータに  100% (スマートフォンバッテリー残量) を点滅します。
- ・ **電話・Eメール：**
着信時、スマートコンピュータに [Phone] または [Mail] の点滅とアラーム音で通知します。
通知後は  /  (着信通知アイコン) が点滅します。
※1: Eメールの通知にはメールアカウントの設定が必要です。
※ auのAndroidスマートフォンをお使いの場合は、仕様によりメール (@ezweb.ne.jp) を登録できません。


スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の

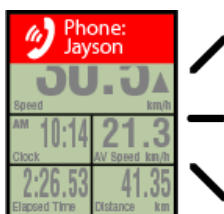
手順に従ってください。

1. [通知設定] をタップします




- ・ **スマホバッテリー低下：**
スマートフォンのバッテリーが指定残量のときスマートコンピュータに 100%（スマートフォンバッテリー残量）を点滅します。
- ・ **電話・メッセージ・Eメール・ソーシャルネットワーク：**
着信時、スマートコンピュータに [アプリ名] と [相手の名前]（アルファベット）、または [電話番号] や [メールアドレス] をアラーム音と共に点滅表示で通知します。

ピーツ・ピーツ・ピーツ



※ 連絡先に登録されている相手名がアルファベット以外の場合は「Other」を表示します。

着信後は、 /  / （着信通知アイコン）と件数が点滅します。



- ※ 画面カスタマイズを8分割に設定した場合、着信通知アイコンと件数は表示できません。
- ※ 着信通知アイコンと件数表示は計測の一時停止やリセット・終了操作でリセットされます。

デバイス

目的地を指定する

簡易ナビの目的地を指定します。

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の手順に従ってください。

1. [簡易ナビ] をタップします

[簡易ナビ] では、以下の4つの方法から目的地を指定できます。



- ・ **住所を入力する：**
検索入力欄に住所を入力します。
- ・ **地図から選択する：**
地図上をスワイプで地点移動して長押しで確定します。
- ・ **iPhoneの連絡先から選択する：**
[履歴] > [連絡先から選択] の順にタップして登録している連絡先の住所から目的地を選択します。
- ・ **履歴から選択する：**
[履歴] をタップして履歴一覧から目的地を選択します。

デバイス

計測画面の変更

計測画面の表示を変更します。

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の手順に従ってください。

1. [画面カスタマイズ] をタップします。

現在の画面分割とファンクション (計測データ) の確認ができます。



- ・ 画面1～5の並替え：

[編集] をタップして、任意の画面をスワイプすると順番が入替ります。

2. 表示内容を変更する画面をタップします。

計測画面の追加・削除、画面分割やファンクション (計測データ) を変更できます。



- ・ 計測画面の追加・削除：

画面表示をONにすると計測画面を追加、OFFにすると削除します。


- ・ 画面分割の選択：

[画面分割] をタップすると [分割無し] ～ [8分割] から選択できます。

※ 画面分割を [7分割] または [8分割] に設定した場合、簡易ナビは表示できません。

※ 画面分割を [8分割] に設定した場合、着信通知アイコンと件数は表示できません。

- ・ **ファンクション（計測データ）の選択：**

〔ファンクション名〕 または  をタップするとファンクションを選択できます。

- ・ **ファンクションの並替え：**

〔編集〕 をタップして、任意のファンクションを他の場所へスワイプすると表示位置が入替ります。

※ 画面カスタマイズの設定はミラーモード、センサーダイレクトモードの両方に反映されません。

使用方法
一般
デバイス
アカウント

アクティビティをアップロードするサービスサイトやSNSのアップロード先の設定を行います。

1. (メニュー) の [アカウント] をタップします



以下のサービスサイトのアカウント設定を行います。

※ 事前に各サービスサイトのアカウントが必要です。

サービスサイト

- ・ [CATEYE Atlas™](#)
- ・ STRAVA™

※ アカウント入力の際は [Googleを使ってログイン] は使用せず直接メールアドレスを入力してSTRAVAにログインしてください。

- ・ TRAINING PEAKS™

SNS

- ・ Facebook™
- ・ Twitter™

※ SNSには、CATEYE Atlas™にアップロードしたアクティビティのリンクが投稿されます。

使用方法

スマートコンピュータは好みや状況に応じて
ミラーモードとセンサーダイレクトモードの2通りに使い分けることができます。

iPhoneをご使用の場合は必ずお読みください

ミラーモードとセンサーダイレクトモードの機能と表示内容

ミラーモード

センサーダイレクトモード

センサーダイレクトモードとは

画面表示について

スマートコンピュータ画面

計測する

アクティビティを見る

Cateye Cycling™ではトリップやサマリーデータ（アクティビティと呼ぶ）を確認・管理できます。

全体

アクティビティリスト

アップロード

設定を変更する

Cateye Cycling™ではスマートコンピュータをはじめ、デバイスを含むすべての設定を行います。

※ スマートコンピュータ単体ではセンサーのペアリング以外の設定は行えません。

重要

- ・ スマートコンピュータのセンサー情報はスマートフォンに接続するとCateye Cycling™の内容で上書きされます。
 - ※ スマートコンピュータでペアリングした他社製センサー情報はそのまま残ります。

- ・ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。
センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。



1. センサーダイレクトモードの切替
2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
3. タイヤ設定

一般

デバイス

アカウント

使用方法

iPhoneをご使用の場合は必ずお読みください


重 要

現在iPhone用CateyeCycling™では、パドローネススマートプラスで使用できる機能の一部に制限があります。これらの機能については、パドローネススマートプラスのファームウェアおよびCateyeCycling™のアップデートで対応していきます。

お使いの際は、常に最新のCateyeCycling™およびファームウェアでお使いいただくことをおすすめします。

※ 上記に該当する部分は **! iPhone** マークで説明しています。

ファームウェアのアップデート：

スマートコンピュータとiPhoneを接続した状態で、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [ファームウェアアップデート] から行ってください。

使用方法

ミラーモードとセンサーダイレクトモードの機能と表示内容

ミラーモードとセンサーダイレクトモードで使用できる機能は以下の通りです。

計測データ・機能	ミラーモード		センサーダイレクトモード
	CC	App	
計測			
走行速度	○	○	○
平均速度	○	×	○
最高速度	○	×	○
走行距離	○	○	○
積算距離	○	×	○
カウントダウン距離	○	×	×
走行時間	○	○	○
トリップ時間	○	○	×
カウントダウン時間	○	×	×
ケイデンス	○*1	○*1	○*1
平均ケイデンス	○*1	×	○*1
最高ケイデンス	○*1	×	○*1
心拍数	○*1	○*1	○*1
平均心拍数	○*1	×	○*1
最大心拍数	○*1	×	○*1
パワー	○*1	○*1	○*1
平均パワー	○*1	×	○*1
最大パワー	○*1	×	○*1
x 秒平均パワー	○*1	×	×
パワーバランス	○*2	×	○*2
日付	○	×	○
時刻	○	×	○
消費カロリー	○	×	×
海拔高度	○	×	×
登坂高度	○	×	×
累積高度	○	×	×
傾斜	○*3	×	×
最大傾斜	○*3	×	×
平均傾斜	○*3	×	×
通知			
通話・SMS・メール アプリ着信通知	○	×	×
機能			
コンパス	○	×	×
簡易ナビ機能	○	×	×
ラップ機能	○	×	×
オートラップ機能	○	○	×
カウントダウン機能	○	×	×
オートポーズ機能	○	×	×
記録			
ルート	×	○	×
グラフ	×	○	×
ラップ	×	○	×

*1 心拍・ケイデンス・パワーの計測は各センサーとのペアリングが必要です。

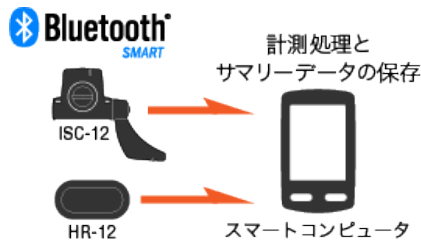
*2 左右独立型のパワーセンサーが必要です。

*3 圧力センサーが搭載されているスマートフォンが必要です。

使用方法

センサーダイレクトモードとは

スマートフォンを介さず、通常のサイクロコンピュータとして使用できます。
この場合、各種センサー（スピード・ケイデンス・心拍・パワー）からの信号をスマートコンピュータが直接受信して計測します。



Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、株式会社キャットアイはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

走行時間や走行距離などの走行結果（サマリーデータ）は、「Cateye Cycling™」でスマートフォンに転送し、CATEYE Atlas™などのサービスサイトにアップロードできます。

※ センサーダイレクトモードでは、走行ログの記録はできません。

※ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。

センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。

- ➡ 1. センサーダイレクトモードの切替
2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
3. タイヤ設定

スマートコンピュータ画面

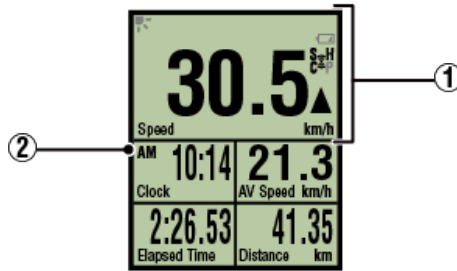
使用方法

センサーダイレクトモードとは


スマートコンピュータ画面

計測画面の表示は、画面カスタマイズで好みの画面分割と表示ファンクションを割り当てられます。

以下は初期状態の場合を例に説明します。



計測画面


※ 画面のカスタマイズは、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] — [画面カスタマイズ] から行います。

[➡ 計測画面を変更する](#)

① アイコンの説明

(ナイトモード)

ナイトモード設定がONのとき、点灯します。

※ ナイトモードの設定は、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] から行います。

[➡ デバイス](#)

(スマートコンピュータバッテリーアラーム)

スマートコンピュータの電池残量が低下すると点滅します。早めに電池を交換してください。

[➡ 電池の交換：スマートコンピュータ](#)

(センサー信号アイコン)

各種Bluetooth®センサーの受信状態を表します。

・ アイコンの種類：

S (スピード信号)

スピードセンサーの信号を表します。

C (ケイデンス信号)

ケイデンスセンサーの信号を表します。

S/C (SとCが同時表示)

スピード/ケイデンス (ISC) センサーの信号を表します。

H (心拍信号)

心拍センサーの信号を表します。

P (パワー信号)

パワーセンサーの信号を表します。

・ アイコンの状態：

点滅

センサーダイレクトモードで信号受信中

消灯

信号なし

▲▼ (ペースアロー)

走行速度が平均速度より速い (▲) か遅い (▼) かを表します。

km/h・m/h・rpm・bpm (計測単位)

選択中の計測単位を表示します。

- ・ **点灯**
計測停止中
- ・ **点滅**
計測中

② 計測画面

各種計測データを表示します。

- ・ 速度・ケイデンス・心拍数が点滅する場合：
CATEYE製センサーを使用すると、電池交換が必要なセンサーの計測値が点滅します。
[🔋 電池の交換：オプションセンサー](#)
- ・ パワーが点滅する場合：
左右独立型パワーセンサーを使用している場合、片方の信号が途絶えたときに点滅します。

使用方法

計測する

ここでは計測の流れと計測時の機能について説明します。

1. センサーダイレクトモードの切替

2. 計測の開始／停止

3. 計測を終了する（リセット操作）

4. サマリーデータのインポート

計測時の機能

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能


パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. センサーダイレクトモードの切替

ミラーモードからセンサーダイレクトモードに切替えます。

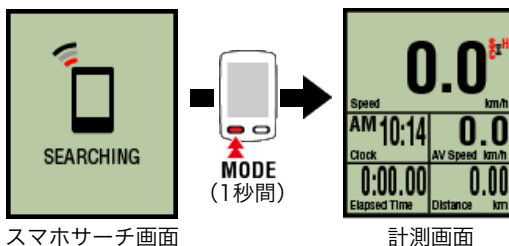
スマートフォンで

1. Cateye Cycling™を終了する、または  (メニュー) の [接続] が OFFになっていることを確認します



スマートコンピュータで

2. スマホサーチ画面でMODEを1秒間押してセンサーダイレクトモードに切替えます



※ スマートコンピュータはスマートフォンではなくセンサーをサーチします。このモードではセンサーの受信状態をセンサーアイコンの点滅で知らせます。

- ・ **S** (点滅) : スピード信号を受信中
- ・ **C** (点滅) : ケイデンス信号を受信中
- ・ **S/C** (**S**と**C**が同時点滅) : スピード/ケイデンス (ISC) センサーの信号を受信中
- ・ **H** (点滅) : 心拍信号を受信中
- ・ **P** (点滅) : パワー信号を受信中

重要

センサーダイレクトモードとミラーモードは個別の計測でデータの連続性はありません。

2. 計測の開始／停止

3. 計測を終了する（リセット操作）

4. サマリーデータのインポート

計測時の機能

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

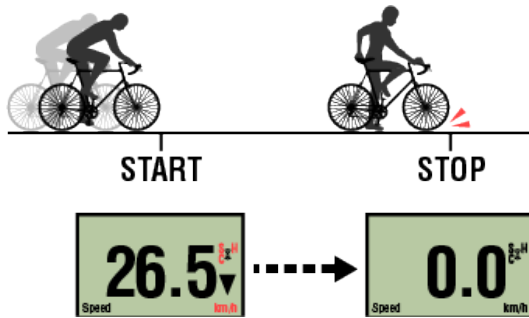
1. センサーダイレクトモードの切替

2. 計測の開始/停止

スマートコンピュータで

自転車の動きに合わせて自動で計測を行います。

計測中は、計測単位が点滅します。



※ センサーダイレクトモードでは一時停止機能はありません。

3. 計測を終了する（リセット操作）

4. サマリーデータのインポート

計測時の機能

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. センサーダイレクトモードの切替

2. 計測の開始/停止

3. 計測を終了する（リセット操作）

スマートコンピュータで

計測画面で**MODE**を3秒間押すと、計測結果をサマリーデータとして生成し、計測データを0に戻します。

※ **MODE**は1秒間押した時点で一時的にスマホサーチ画面を表示しますがそのまま押し続けてください。

※ 積算距離（**Odo**）はリセットできません。

※ 生成したサマリーデータは、スマートフォンに取込めます。

リセット



MODE
(3秒間)

[👉 サマリーデータのインポート](#)

重要

スマートコンピュータが保存できるサマリーデータは最大30ファイルです。これを超えると画面に **M MEMORY FULL** が点灯し、リセット時に最も古いサマリーデータを消去します。

こまめにスマートフォンと接続してサマリーデータをインポートすることをお勧めします。

! iPhone

現在、走行時間が3分以下のトリップは、サマリーデータを生成できません。

4. サマリーデータのインポート

計測時の機能

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

1. センサーダイレクトモードの切替
2. 計測の開始／停止
3. 計測を終了する（リセット操作）
4. サマリーデータのインポート

スマートコンピュータに蓄積されたサマリーデータ（センサーダイレクトモードの計測結果）をスマートフォンに転送します。

重要

サマリーデータをインポートする前に必ずスマートコンピュータの計測を終了（リセット操作）してください。計測を終了していないデータはインポートできません。

[👉 計測を終了する（リセット操作）](#)

スマートフォンで

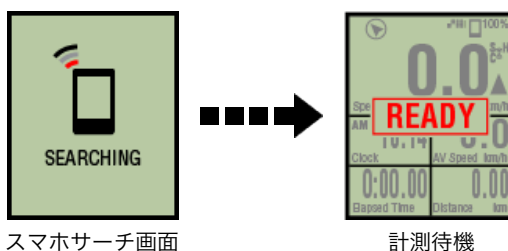
1. Cateye Cycling™を起動し、（メニュー）の [接続] をONにします



スマートコンピュータで

2. 計測画面でMODEを1秒間押してスマホサーチ画面を表示し、スマートフォンと接続します

スマートフォンと接続すると計測待機表示に切替ります。

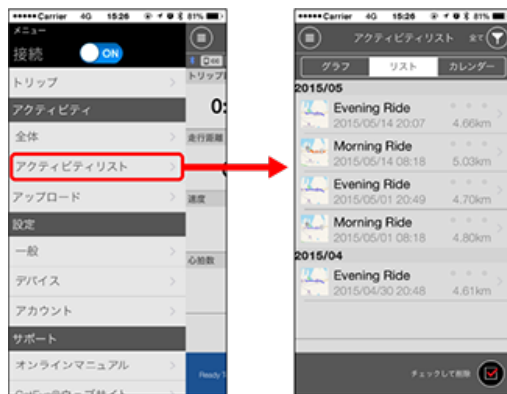



※ スマートコンピュータの画面はCateye Cycling™の状態により異なります。

※ Cateye Cycling™で計測中の場合、インポートは行えません。

スマートフォンで

3. ☰ (メニュー) の [アクティビティリスト] をタップします



スマートコンピュータにサマリーデータがある場合は  (CCからインポート) が表示されます。

ボタンをタップするとスマートフォンにサマリーデータがインポートされ、アクティビティリストに反映されます。

※ この操作でスマートコンピュータ内のサマリーデータは消去されます。

※ インポート後は、スマートフォンのバッテリー消費を抑えるため、☰ (メニュー) の [接続] をOFFにすることを勧めます。

計測時の機能

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

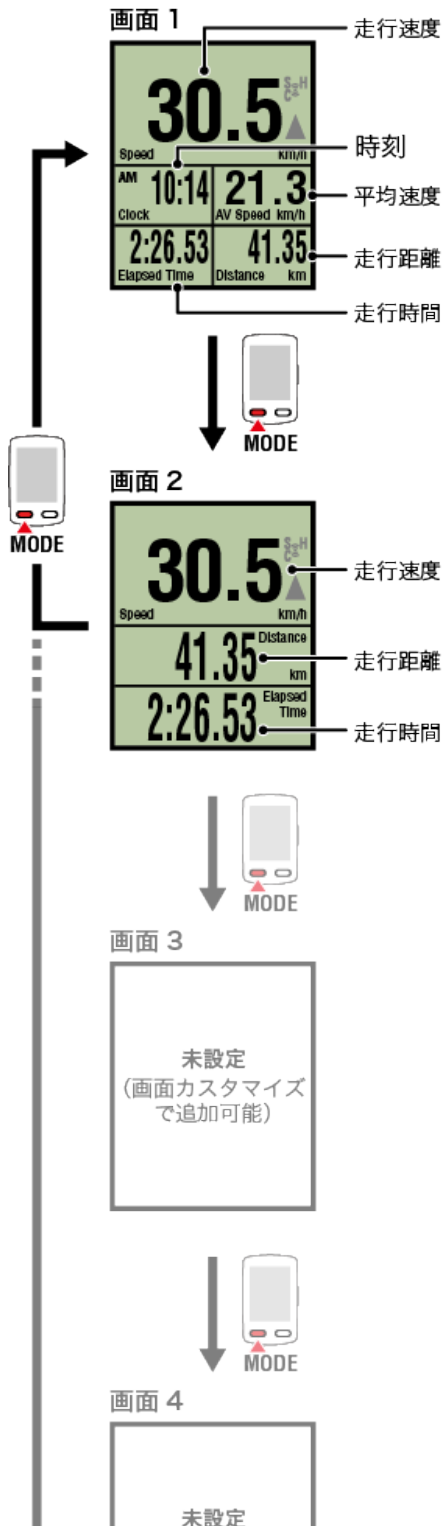
計測する

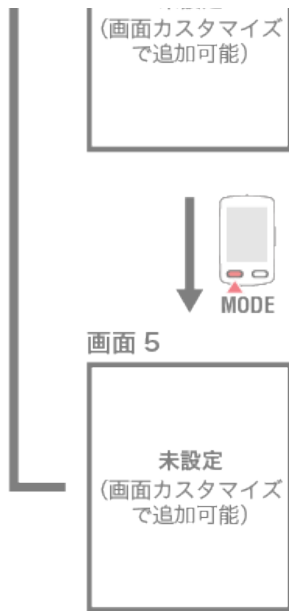
計測データの切替


スマートコンピュータで

MODEを押すと下段の選択データが切替ります。

※ 表示する計測データは、センサーの接続状態や画面カスタマイズの設定により異なります。以下は初期設定の計測画面を例に説明しています。





※ 初期設定では、画面3～5は未設定で非表示になっています。画面の追加や画面分割、計測データの変更は、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] — [画面カスタマイズ] から行います。

 [計測画面を変更する](#)

※ センサーダイレクトモードでは、スマートフォンのGPSを必要とする計測データやラップ関連データは表示されません。

 [ミラーモードとセンサーダイレクトモードの機能と表示内容について](#)

※ センサー信号を受信できないデータは [-] が表示されます。

※ 各平均値は、走行時間が約1000時間を超えると.Eを表示します。また平均速度は走行距離が10000 kmを超えた場合も同様です。

リセット操作し、新たに計測を開始すると平均値の計測が可能になります。

 [計測を終了する \(リセット操作\)](#)

節電機能

ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

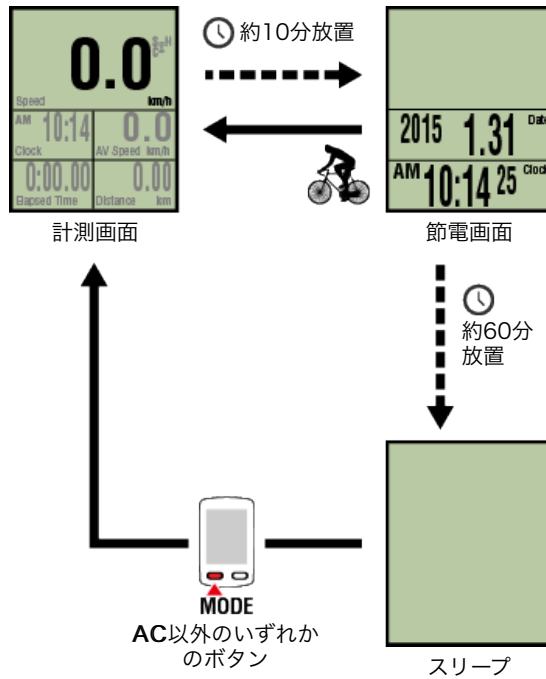
計測データの切替

節電機能

スマートコンピュータで

10分間センサー信号やボタン操作がないと節電画面になります。この状態が更に1時間続くとスリープ表示になります。

節電画面では自転車が動き出すと計測画面に戻ります。



ボタンロック機能

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

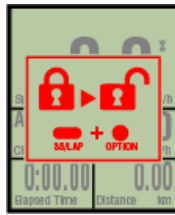
節電機能

ボタンロック機能

スマートコンピュータで

SS/LAPと**OPTION**を同時に押すとボタンがロックされポケット収納時などの誤操作を防ぎます。

もう一度、同じ操作をするとロックが解除されます。



ボタンロック



ボタンロック
/ロック解除

パワーセンサーをお持ちの場合

計測する

計測データの切替

節電機能

ボタンロック機能


パワーセンサーをお持ちの場合

ペアリングしたパワーセンサーから信号を受信すると、パワー関連データに値を表示します。


スマートコンピュータで

スマートコンピュータでは、パワー・平均パワー・x秒平均パワー・最大パワー・パワーバランスが表示可能です。

※ パワーバランスの計測には左右独立パワーセンサーが必要です。

※ 計測画面にパワー関連データを表示するには、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] でファンクション (計測データ) を登録する必要があります。


 [計測画面を変更する](#)

※ x秒平均パワーは、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [x秒平均パワー] から算出秒数を指定できます。

 [デバイス](#)

※ 精度を高めるため、パワー計測前のキャリブレーションをお勧めします。

キャリブレーションはCateye Cycling™で行います。スマートフォンと接続してキャリブレーションを行ってください。

 [1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続](#)


[2. パワーセンサーのキャリブレーション](#)

使用方法

全体

Cateye Cycling™に保存したすべてのアクティビティの累積値と1トリップでの最大値が確認できます。

スマートフォンで

1.  (メニュー) の [全体] をタップします



アクティビティリスト

アップロード

使用方法

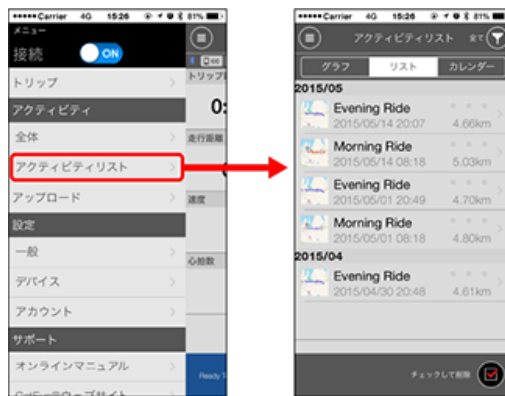
全体

アクティビティリスト

Cateye Cycling™に保存した個々のアクティビティ（トリップデータとサマリーデータの総称）を確認できます。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [アクティビティリスト] をタップします



※ [アクティビティリスト] はグラフ/リスト/カレンダーで表示できます。

※ (選択して削除) をタップするとアクティビティ削除画面へ移行します。

削除するアクティビティにチェックを付け、(削除) をタップしてください。

2. 各アクティビティはタップすると詳細の確認とアップロード・削除が行えます



・ (アップロード) :
サービスサイトへのアップロード

・ (削除) :
アクティビティ削除

アップロード

使用方法

全体

アクティビティリスト

アップロード

複数のアクティビティを一括でサービスサイトにアップロードできます。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [アップロード] をタップします。


※ 既にサービスサイトにアップしたアクティビティは表示されません。



2. 任意のアクティビティにチェックを付けて (アップロード) をタップすると指定したサイトにアップロードされます

※ 事前にサービスサイトのアカウント設定が必要です。

※ 一括アップロードでのアップロード先は (メニュー) > [アカウント] でONにしたサイトになります。

 [アカウント](#)

使用方法

一般

計測に関する各種設定を行います。

スマートフォンで

1. (メニュー) の [一般] をタップします



- ・ **記録間隔** **ミラーモード計測のみ有効**
ログを記録する間隔を選択できます。
- ・ **単位**
計測単位を選択します。

重要

スマートコンピュータと未接続の状態ですべてを変更した場合、次回接続時に反映されません。

- ・ **高度プリセット** **ミラーモード計測のみ有効**
自宅など特定地点の海拔高度をプリセットできます。
高度プリセットをONにすると計測開始時の海拔高度を補正して、高度計測の信頼性が改善されます。
※ iPhone6など高度計測の精度が高いスマートフォンでは高度プリセットを行う必要はありません。
- ・ **オートラップ** **ミラーモード計測のみ有効**
ラップの自動入力を距離・時間・マップのいずれかの方法から選択できます。
※ マップで地点を指定する：
マップ上で任意の場所をホールドするとその地点が指定されます。
- ・ **ヘルスケアアプリで共有 (iPhoneのみ)**
ヘルスケアアプリに計測データを転送できます。
- ・ **地図位置補正 (iPhoneのみ)** **ミラーモード計測のみ有効**
[地図位置補正] は中国での地図の位置ズレを補正する機能です。
中国以外の国で [地図位置補正] をONにするとアクティビティリストの走行ルートの位置がずれて表示され、OFFにすると戻ります。

デバイス

アカウント

使用方法

一般

デバイス

スマートコンピュータやセンサーのペアリング、各種設定を行います。

重要

- ・ デバイスの設定内容はスマートコンピュータとスマートフォンを接続した時点で共有されます。
- ・ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。
センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。

1. センサーダイレクトモードの切替
2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
3. タイヤ設定

スマートフォンで

1. (メニュー) の [デバイス] をタップします



スマートコンピュータの設定変更



- ・ **ニックネーム**
スマートコンピュータの名称を変更できます。

・ **通知設定** **ミラーモード計測のみ有効**

電話・メール・SMSアプリの着信通知やスマートフォンのバッテリー残量通知を設定できます。

重 要



【電話】および【アカウントを追加】で登録したEメールのみ通知します。
着信時にアプリ名や相手の名前は表示されません。

➡ **着信通知を設定する**

・ **カウントダウン** **ミラーモード計測のみ有効**

目標とする距離または時間を設定できます。

・ **簡易ナビ** **ミラーモード計測のみ有効**

簡易ナビの目的地を指定できます。

➡ **目的地を指定する**

・ **オートポーズ** **ミラーモード計測のみ有効**

計測中にスマートフォンを持って自転車から離れ、スマートフォンとスマートコンピュータの接続が切断したとき自動的に計測を一時停止する機能です。

・ **画面カスタマイズ**

計測画面の追加や削除、各画面の画面分割とファンクション（計測データ）選択ができます。

➡ **計測画面を変更する**

・ **ナイトモード**

バックライト点灯の開始時刻と終了時刻を設定できます。

ナイトモードをONにすると指定時間にスマートコンピュータのいずれかのボタンを押すとバックライトが点灯します。

・ **サウンド**

操作音、アラート音、通知音のON/OFFを選択できます。

・ **コンパス** **ミラーモード計測のみ有効**

計測画面に表示されるコンパスの表示/非表示を選択できます。

・ **積算距離**

積算距離の初期値を入力できます。

※ 買替時や再設定する場合に活用してください。

・ **ファンクション名**

計測画面に表示される計測データの名称を【短縮】と【フル】から選択できます。

（例）走行距離の短縮表示：DST

走行距離のフル表示：Distance

・ **x秒平均パワー**

平均パワーの算出秒数を好みに合わせて設定できます。

※ x秒平均パワーの計測はパワーセンサーとのペアリングが必要です。

・ **ファームウェアアップデート**

スマートコンピュータのファームウェアを最新のバージョンにアップデートできます。

センサーの設定変更

重 要

スマートコンピュータと未接続でも変更可能です。

双方の設定値が異なる場合は、次回接続時にCateye Cycling™の内容で上書きされません。

※ スマートコンピュータでペアリングした他社製センサー情報はそのまま残ります。



- ・ **ニックネーム**

センサーの名称を変更できます。

※ ペアリングしたセンサーは、センサー名の後に**A**、**C**が表示されます。

A : Cateye Cycling™でペアリング

C : スマートコンピュータでペアリング

- ・ **タイヤ周長** (スピード計測可能なセンサーのみ)

スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します。

タイヤ側面に記載されているタイヤサイズからタイヤ周長を選択します。

- ➡ **タイヤ周長の求め方**

※ 初期値 : 2096 mm (700x23c)

※ タイヤ周長はセンサー毎に設定が必要です。

※ スマートコンピュータやセンサーのペアリングについては以下をご覧ください。

- ➡ **スマートコンピュータとのペアリング**

- ➡ **センサーとのペアリング**

アカウント

デバイス

着信通知を設定する

スマートフォンのアプリ着信やバッテリー残量をスマートコンピュータに通知できます。

重要

- ・ CateyeCyclingの通知設定は、スマートフォンの設定で通知許可したアプリに適用され
ます。
- ・ Eメールは、スマートフォンの設定で登録したメールアカウントに適用されます。
※ auのAndroidスマートフォンをお使いの場合は、仕様によりezwebメール
(@ezweb.ne.jp) を通知できません。

! iPhone

【電話】 および 【アカウントを追加】 で登録したEメールのみ通知します。
着信時にアプリ名や相手の名前は表示されません。




iPhoneでの設定方法

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下
の手順に従ってください。

1. 【通知設定】をタップします



- ・ **スマホバッテリー低下:**
スマートフォンのバッテリーが指定残量のときスマートコンピュータに  100% (スマートフォンのバッテリー残量) を点滅します。
- ・ **電話・Eメール:**
着信時、スマートコンピュータに [Phone] または [Mail] の点滅とアラーム音で通知します。
通知後は  /  (着信通知アイコン) が点滅します。
※1: Eメールの通知にはメールアカウントの設定が必要です。
※ auのAndroidスマートフォンをお使いの場合は、仕様によりメール (@ezweb.ne.jp) を登録できません。


スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の

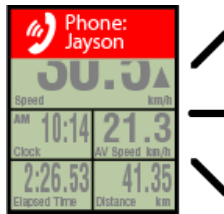
手順に従ってください。

1. [通知設定] をタップします






- ・ **スマホバッテリー低下：**
スマートフォンのバッテリーが指定残量のときスマートコンピュータに 100%（スマートフォンバッテリー残量）を点滅します。
- ・ **電話・メッセージ・Eメール・ソーシャルネットワーク：**
着信時、スマートコンピュータに [アプリ名] と [相手の名前]（アルファベット）、または [電話番号] や [メールアドレス] をアラーム音と共に点滅表示で通知します。

ピーツ・ピーツ・ピーツ



※ 連絡先に登録されている相手名がアルファベット以外の場合は「Other」を表示します。

着信後は、 /  / （着信通知アイコン）と件数が点滅します。



- ※ 画面カスタマイズを8分割に設定した場合、着信通知アイコンと件数は表示できません。
- ※ 着信通知アイコンと件数表示は計測の一時停止やリセット・終了操作でリセットされます。

デバイス

目的地を指定する

簡易ナビの目的地を指定します。

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の手順に従ってください。

1. [簡易ナビ] をタップします

[簡易ナビ] では、以下の4つの方法から目的地を指定できます。



- ・ **住所を入力する：**
検索入力欄に住所を入力します。
- ・ **地図から選択する：**
地図上をスワイプで地点移動して長押しで確定します。
- ・ **iPhoneの連絡先から選択する：**
[履歴] > [連絡先から選択] の順にタップして登録している連絡先の住所から目的地を選択します。
- ・ **履歴から選択する：**
[履歴] をタップして履歴一覧から目的地を選択します。

デバイス

計測画面の変更

計測画面の表示を変更します。

スマートフォンで

☰ (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] の順にタップして、以下の手順に従ってください。

1. [画面カスタマイズ] をタップして [計測画面] を表示します。

[計測画面] では、現在の画面分割とファンクション (計測データ) を確認できます。



- ・ 画面1～5の並替え：

[編集] をタップして、任意の画面をスワイプすると順番が入替ります。

2. 表示内容を変更する画面をタップして [ページ設定] を表示します

[ページ設定] では、計測画面の追加・削除、画面分割やファンクション (計測データ) を変更できます。



- ・ 計測画面の追加・削除：

画面表示をONにすると計測画面を追加、OFFにすると削除します。


- ・ 画面分割の選択：

[画面分割] をタップすると [分割無し] ～ [8分割] から選択できます。

※ 画面分割を [7分割] または [8分割] に設定した場合、簡易ナビは表示できません。

※ 画面分割を [8分割] に設定した場合、着信通知アイコンと件数は表示できません。

- ・ **ファンクション（計測データ）の選択：**

〔ファンクション名〕または  をタップするとファンクションを選択できます。

- ・ **ファンクションの並替え：**

〔編集〕をタップして、任意のファンクションを他の場所へスワイプすると表示位置が入替ります。

※ 画面カスタマイズの設定はミラーモード、センサーダイレクトモードの両方に反映されま
す。



アクティビティをアップロードするサービスサイトやSNSのアップロード先の設定を行います。

1. (メニュー) の [アカウント] をタップします



以下のサービスサイトのアカウント設定を行います。

※ 事前に各サービスサイトのアカウントが必要です。

サービスサイト

- ・ [CATEYE Atlas™](#)
- ・ STRAVA™

※ アカウント入力の際は [Googleを使ってログイン] は使用せず直接メールアドレスを入力してSTRAVAにログインしてください。

- ・ TRAINING PEAKS™


SNS

- ・ Facebook™
- ・ Twitter™

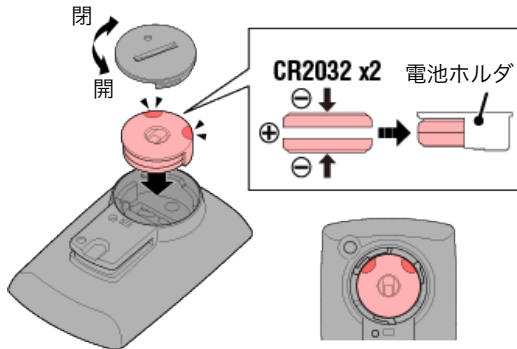
※ SNSには、CATEYE Atlas™にアップロードしたアクティビティのリンクが投稿されます。

電池の交換

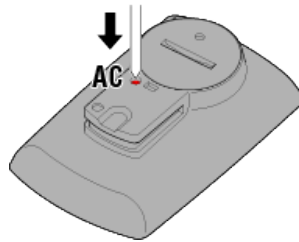
スマートコンピュータ

画面に  (バッテリーアイコン) が点灯したら電池の交換時期です。

1. バッテリーカバーを外し、電池ホルダを引抜きます
2. 新しいリチウム電池 (CR2032) 2枚の (+) 側を重ね合わせて電池ホルダに挿入します



3. 交換後は、裏面のACを押してください
(リスタート操作)



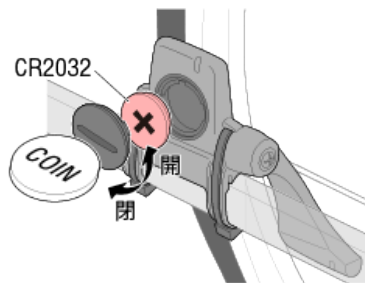
●オプションセンサー

スピードセンサー (ISC-12)

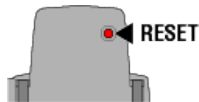
重要

CATEYE製センサーをご使用の場合、センサーの電池交換時期に関連する数値が点滅して通知します。

スマートコンピュータの走行速度やケイデンスが点滅すると電池の交換時期です。
新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が見えるように挿入し、バッテリーカバーを
しっかり閉めます。



※ 交換後は必ず**RESET**を押して、マグネットとの位置関係を確認してください。

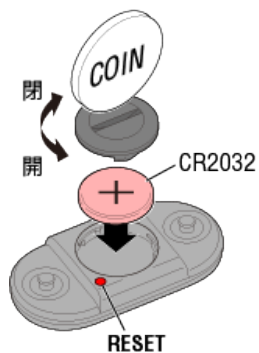


心拍センサー (HR-12)

重要

CATEYE製センサーをご使用の場合、センサーの電池交換時期に関連する数値が点滅して通知します。

スマートコンピュータの心拍数が点滅すると電池の交換時期です。
新しいリチウム電池 (CR2032) を (+) 側が見えるように挿入し、バッテリーカバーを
しっかり閉めます。

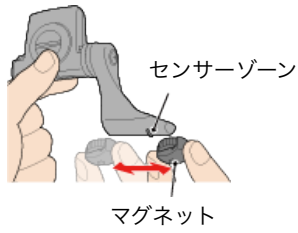


※ 交換後は必ず**RESET**を押してください。

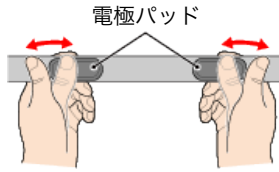
センサー信号の発信方法

次の方法でセンサー信号を発信します。

- ・ **スピードセンサー、スピード/ケイデンス (ISC) センサー、ケイデンスセンサー**
マグネットをセンサーゾーンに数回近づける。
(間隔3 mm以内)



- ・ **心拍センサー**
両方の電極パッドを親指でこすり、心拍信号を発信させる。



- ・ **パワーセンサー**
パワーセンサーの取扱説明書をご覧ください。

タイヤ周長の求め方

タイヤ周長 (L) は、タイヤ周長ガイドまたは自転車のタイヤを実測して求めてください。

タイヤ周長ガイド

※ ETRTOやタイヤサイズはタイヤの側面に記載されています。

ETRTO	タイヤサイズ	L (mm)
47-203	12x1.75	935
54-203	12x1.95	940
40-254	14x1.50	1020
47-254	14x1.75	1055
40-305	16x1.50	1185
47-305	16x1.75	1195
54-305	16x2.00	1245
28-349	16x1-1/8	1290
37-349	16x1-3/8	1300
32-369	17x1-1/4 (369)	1340
40-355	18x1.50	1340
47-355	18x1.75	1350
32-406	20x1.25	1450
35-406	20x1.35	1460
40-406	20x1.50	1490
47-406	20x1.75	1515
50-406	20x1.95	1565
28-451	20x1-1/8	1545
37-451	20x1-3/8	1615
37-501	22x1-3/8	1770
40-501	22x1-1/2	1785
47-507	24x1.75	1890
50-507	24x2.00	1925
54-507	24x2.125	1965
25-520	24x1 (520)	1753
	24x3/4 Tubular	1785
28-540	24x1-1/8	1795
32-540	24x1-1/4	1905
25-559	26x1 (559)	1913
32-559	26x1.25	1950
37-559	26x1.40	2005
40-559	26x1.50	2010
47-559	26x1.75	2023
50-559	26x1.95	2050
54-559	26x2.10	2068
57-559	26x2.125	2070
58-559	26x2.35	2083

75-559	26x3.00	2170
28-590	26x1-1/8	1970
37-590	26x1-3/8	2068
37-584	26x1-1/2	2100
	650C Tubular 26x7/8	1920
20-571	650x20C	1938
23-571	650x23C	1944
25-571	650x25C 26x1 (571)	1952
40-590	650x38A	2125
40-584	650x38B	2105
25-630	27x1 (630)	2145
28-630	27x1-1/8	2155
32-630	27x1-1/4	2161
37-630	27x1-3/8	2169
40-584	27.5x1.50	2079
54-584	27.5x2.1	2148
57-584	27.5x2.25	2182
18-622	700x18C	2070
19-622	700x19C	2080
20-622	700x20C	2086
23-622	700x23C	2096
25-622	700x25C	2105
28-622	700x28C	2136
30-622	700x30C	2146
32-622	700x32C	2155
	700C Tubular	2130
35-622	700x35C	2168
38-622	700x38C	2180
40-622	700x40C	2200
42-622	700x42C	2224
44-622	700x44C	2235
45-622	700x45C	2242
47-622	700x47C	2268
54-622	29x2.1	2288
56-622	29x2.2	2298
60-622	29x2.3	2326

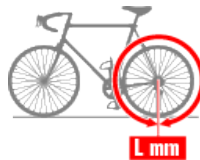
自転車のタイヤ周長を実測する

タイヤの空気圧を適正にした状態で、自転車に荷重をかけます。
バルブなどを基準にタイヤを1回転させ、路面の寸法を測ります。

前輪でスピード
計測する場合



後輪でスピード
計測する場合



スマートフォンとスマートコンピュータの接続

スマートフォンで

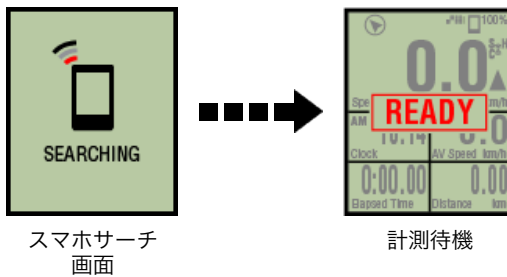
1. Cateye Cycling™を起動し、☰（メニュー）の [接続] をONにします



スマートコンピュータで

2. 計測画面でMODEを1秒間押してスマホサーチ画面を表示し、スマートフォンと接続します

スマートフォンと接続すると計測待機表示に切替ります。



※ すでにCateye Cycling™で計測中に接続した場合は、[PAUSE] や計測中の値が表示されます。

※ スマートコンピュータの画面はCateye Cycling™の状態により異なります。

以上でスマートフォンとの接続が完了します。

パワーセンサーのキャリブレーション

パワーセンサーは適正にキャリブレーションを行わないと正しい数値が表示されません。お使いのパワーセンサーの説明書に従いキャリブレーションを行った上でお使いください。パワーセンサーが無負荷状態でスマートコンピュータの計測値が0以外を示す場合は、以下の方法でスマートコンピュータのパワー数値を0に戻せます。

注 意

必ずパワーセンサー装着部品（クランクなど）に力をかけていない状態で行ってください。

スマートフォンで

スマートコンピュータに接続した状態で計測停止中に [トリップ] の [キャリブレーション] をタップします



3秒後、パワー値が0に戻ります。

スマートコンピュータとのペアリング

スマートコンピュータをペアリングします。

重要

- ・スマートコンピュータやセンサーの使用には、必ずペアリングが必要です。
- ・ペアリングは、レース会場など複数の使用者がいる場所では行わないでください。他の機器とペアリングする恐れがあります。

スマートコンピュータで

1. 計測画面でMODEを1秒間押してスマホサーチ画面を表示します



スマホサーチ画面

2. 画面左上の (メニュー) から [接続] をONにして、[デバイス] をタップします。



[ペアリング] をタップするとペアリングを開始します。

Cateye Cycling™がスマートコンピュータを検出すると画面にスマートコンピュータ名を表示して、ペアリングが完了します。

※ 引き続き [スマートコンピュータ名] をタップするとスマートコンピュータの各種設定を行う設定画面を表示します。

 デバイス

以上でスマートコンピュータのペアリングは完了です。

センサーとのペアリング

スマートコンピュータは、Bluetooth SMART規格に対応したセンサーを使用できます。使用目的に応じてオプションまたは他社製センサーをペアリングしてください。

重要

- ・ 使用するセンサーはすべてペアリングしてください。
- ・ iPhoneをお使いの場合は、他社製センサーの設定内容を同期できません。
センサーダイレクトモードで計測する際は別途スマートコンピュータで設定する必要があります。

1. センサーダイレクトモードの切替
2. スマートコンピュータとセンサーのペアリング
3. タイヤ設定

スマートフォンで

1. (メニュー) の [接続] がONになっていることを確認して、[デバイス] をタップします



[ペアリング] をタップするとペアリングを開始します。

2. センサー信号を発信させます

➡ センサー信号の発信方法

Cateye Cycling™がセンサー信号を受信するとスマートフォンにメッセージを表示します。

[ペアリング] をタップすると [デバイス] に照合したセンサー名を表示し、ペアリングが完了します。

※ Cateye Cycling™でペアリングしたセンサーにはセンサー名の後に**A**が表示されます。

※ スピード計測可能なセンサーをペアリングした場合は手順3に進んでください。

3. スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します

[デバイス] から [センサー名] > [タイヤ周長] (タイヤの外周長) の順にタップします。

タイヤ側面に記載されているタイヤサイズからタイヤ周長を選択します。

[タイヤ周長の求め方](#)

※ 初期値：2096 mm (700x23c)

※ タイヤ周長はセンサー毎に設定が必要です。


※ センサー名の変更やペアリング解除もここで行えます。

以上でセンサーのペアリングは完了です。

※ 他のセンサーをペアリングする場合は、同じ手順を繰り返してください。

重 要


初期設定の状態では、計測画面にケイデンス・心拍数・パワー関連データは表示されません。ペアリングしたセンサーの計測値が表示できるように計測画面を変更してください。

 [計測画面を変更する](#)

センサーダイレクトモードの切替

ミラーモードからセンサーダイレクトモードに切替えます。

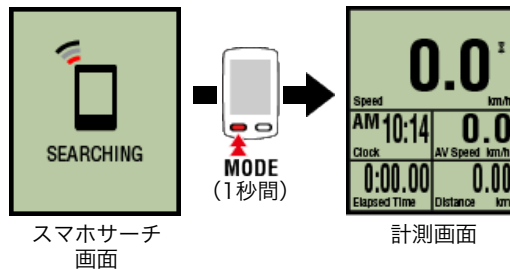
スマートフォンで

1. Cateye Cycling™を終了する、または  (メニュー) の [接続] が OFFになっていることを確認します



スマートコンピュータで

2. スマホサーチ画面でMODEを1秒間押してセンサーダイレクトモードに切替えます



※ スマートコンピュータはスマートフォンではなくセンサーをサーチします。このモードではセンサーの受信状態をセンサーアイコンの点滅で知らせます。

- ・ **S** (点滅) : スピード信号を受信中
- ・ **C** (点滅) : ケイデンス信号を受信中
- ・ **S/C** (**S**と**C**が同時点滅) : スピード/ケイデンス (ISC) センサーの信号を受信中
- ・ **H** (点滅) : 心拍信号を受信中
- ・ **P** (点滅) : パワー信号を受信中

重要

センサーダイレクトモードとミラーモードは個別の計測でデータの連続性はありません。

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

タイヤ設定

センサーダイレクトモードの切替

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

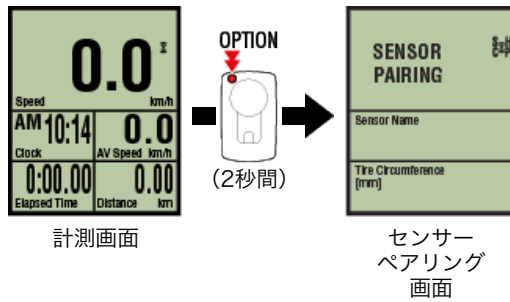
スマートコンピュータで受信するセンサーをペアリングします。

重要

- ・ センサーの使用には、必ずペアリング（センサーID照合）が必要です。
- ・ ペアリングは、レース会場など複数の使用者がいる場所では行わないでください。他の機器とペアリングする恐れがあります。
- ・ 使用するセンサーはすべてペアリングしてください。
- ・ スマートフォンとペアリングや接続したとき、Cateye Cycling™にセンサー情報が含まれているとスマートコンピュータはCateye Cycling™のセンサー情報に置き換えられます。センサーを追加する場合は、Cateye Cycling™でペアリングしてください。

[👉 センサーとのペアリング](#)

1. 計測画面からOPTIONを2秒間押してセンサーペアリング画面に切替えます



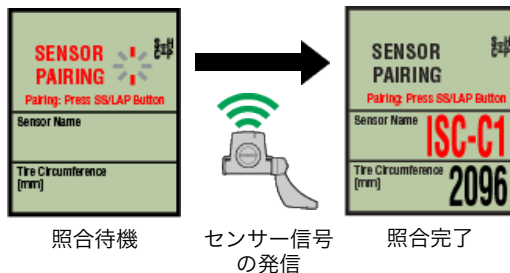
※ センサーペアリング画面は1分間放置すると計測画面に戻ります。

2. SS/LAPを押してペアリングを開始します



3. ペアリングするセンサー信号を発信させます。

[👉 センサー信号の発信方法](#)



照合したセンサー名を表示し、ペアリングが完了します。

- ・ SP：スピードセンサー

- ・ **ISC** : スピード/ケイデンスセンサー
- ・ **CD** : ケイデンスセンサー
- ・ **HR** : 心拍センサー
- ・ **PW** : パワーセンサー

※ スマートコンピュータでペアリングしたセンサーにはセンサー名の後に**C**が表示されます。

重 要

画面に **[ID FULL]** を表示してセンサーペアリング画面に戻る場合は、ペアリング数が上限を超えています。スマートコンピュータでペアリングできるセンサーは最大9IDです。

この場合はセンサーペアリング画面で**OPTION**を4秒間押し続け、すべてのセンサー情報を消去します。その後、改めて必要なセンサーをペアリングしてください。

※ ペアリングの待受時間は5分間です。この間にセンサー信号を発信させてください。

※ 他のセンサーとペアリングする場合は、手順2・3を繰り返してください。

4. **OPTION**を押して計測画面に戻ります



以上でペアリングは完了です。

スピード計測可能なセンサーをペアリングした場合は、引続きタイヤ設定を行ってください。

タイヤ設定

センサーダイレクトモードの切替

スマートコンピュータとセンサーのペアリング

タイヤ設定

スピード計測可能なセンサーにタイヤ周長を設定します。

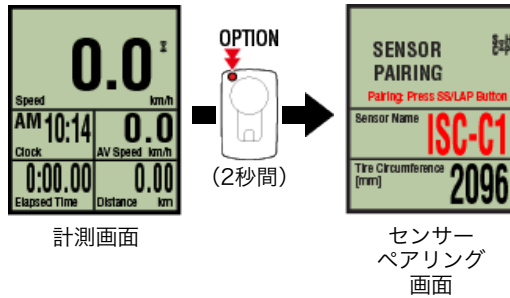
重要

- ・ 事前にセンサーのペアリング（センサーID照合）が必要です。

[👉 スマートコンピュータとセンサーのペアリング](#)

- ・ タイヤ周長はセンサー毎に設定してください。初期値は2096 mm (700x23c)が割当てられています。

1. 計測画面からOPTIONを2秒間押してセンサーペアリング画面に切替えます

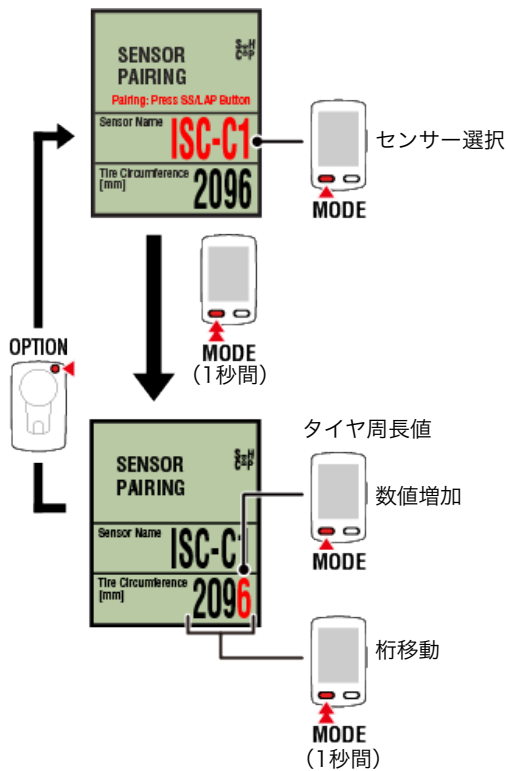


※ センサーペアリング画面は1分間放置すると計測画面に戻ります。

2. 周長を設定するセンサーを選び、タイヤ周長を入力します

センサー装着側のタイヤ周長（タイヤの外周長さ）をmm単位で入力します。
（設定範囲：0100～3999 mm）

[👉 タイヤ周長の求め方](#)



※ 選択できるセンサーは、Cateye Cycling™またはスマートコンピュータでペアリングしたセンサーです。センサー名の後に表示される記号でどちらでペアリングしたか分かります。

- ・ **A** : Cateye Cycling™でペアリングしたセンサー
- ・ **C** : スマートコンピュータでペアリングしたセンサー

※ 設定範囲外の数値を入力するとErrorが表示されます。

3. OPTIONを押して設定内容を確定します



もう一度、**OPTION**を押すと計測画面に戻ります。

※ 設定を変更した場合は、必ず**OPTION**を押して変更内容を確定してください。

以上でタイヤ設定は完了です。

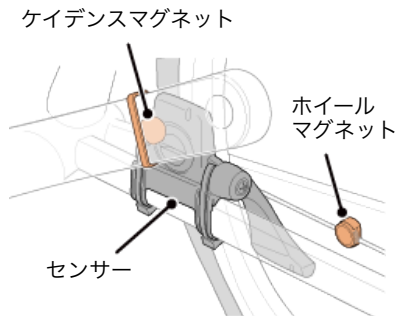
スピードセンサーの取付け (ISC-12)

センサーはチェーンステーの上側・下側どちらでも取付け可能です。

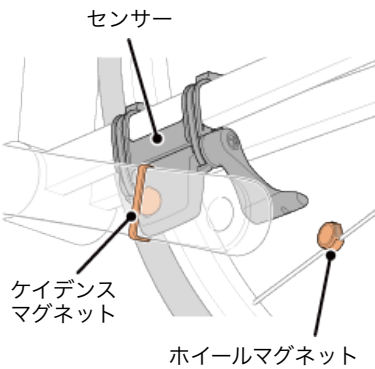
注意

チェーンステー下側の取付けは、上側の取付けと比べセンサーとマグネット間の調整範囲が狭くなります。

● チェーンステー上側に取付けた場合



● チェーンステー下側に取付けた場合



※ 取付手順は、チェーンステー上側の取付けを例に説明しています。

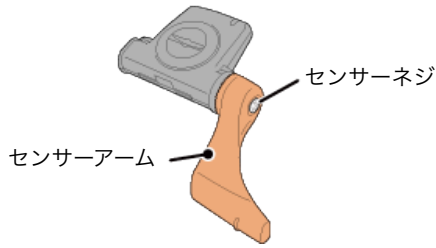
動画で見る



静止画で見る

1. センサーを左チェーンステアに仮止めします

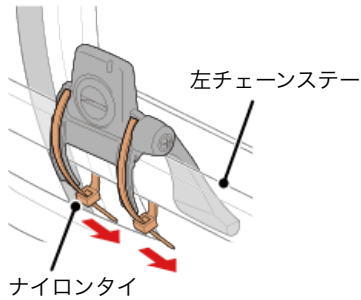
- ① プラスドライバーでセンサーのセンサーネジを緩め、センサーアームが動くことを確認します。



- ② センサーにセンサーゴムパッドを取付けます。



- ③ 図を参考に左チェーンステアにナイロントイで仮止めします。

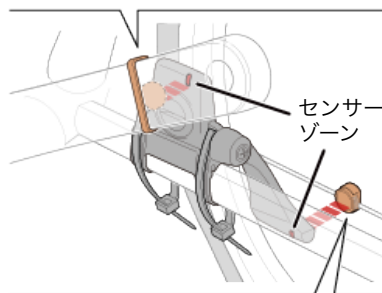
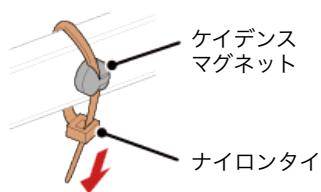


注意

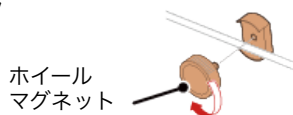
ナイロントイは完全に締付けないでください。
一旦締付けたら引抜くことはできません。

2. マグネットを仮止めします

クランク内側



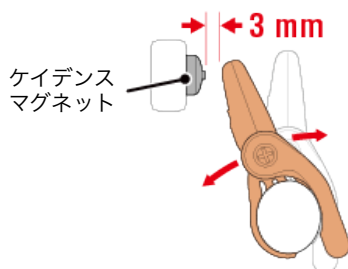
スポーク



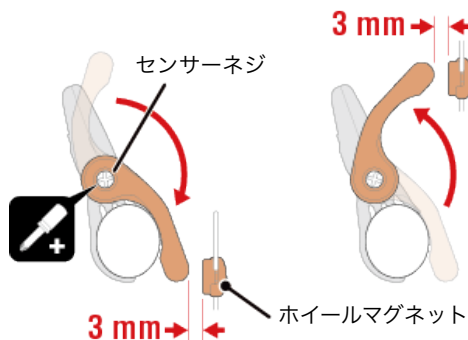
- ① センサーゾーン（ケイデンス側）に対面するようにクランク内側にケイデンスマグネットをナイロントイで仮止めします。
 - ② センサーアームを回転させ、センサーゾーン（スピード側）に対面する位置のスポークにホイールマグネットを仮止めします。
- ※ センサーが両方のマグネット（スピード／ケイデンス）との位置関係を確保できない場合は、センサーとマグネットの位置を移動して各センサーゾーンにマグネットが対面するように調整します。

3. センサーゾーンとマグネットの隙間を調整します

- ① ケイデンスマグネットとセンサーゾーン（ケイデンス側）の隙間が約3 mmになるようにセンサーを傾け、ナイロントイでしっかりと固定します。



- ② ホイールマグネットとセンサーゾーン（スピード側）の隙間が約3 mmになるようにセンサーアームを回転して調整し、センサーネジをしっかりと締付けて固定します。



4. 各部を固定します

センサーのナイロントイ、センサーネジ、マグネットをしっかりと締付け、緩みがないことを確認します。

はみ出したナイロントイはカットします。

※ スチールシャフトのペダルを使用している場合、ケイデンスマグネットはペダルシャフトに磁力で固定できます。この場合はマグネットの粘着テープを除去してください。

心拍センサーの装着 (HR-12)

心拍計測は胸部に心拍センサーを装着して行います。

心拍センサーを装着する前に

警告

ペースメーカーをご利用の方は、絶対にこの製品をお使いにならないください。

- ・ 計測ミスをなくすため、電極パッドに水または心電計用の電解質クリームを塗ることをお勧めします。
- ・ 皮膚の弱い方は、薄いシャツの上から電極パッドを水で濡らして装着してください。
- ・ 胸毛が計測を妨害することもあります。

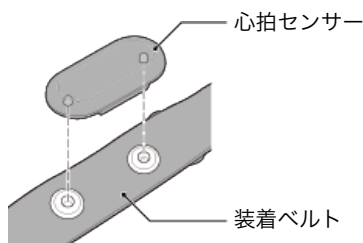
動画で見る



静止画で見る

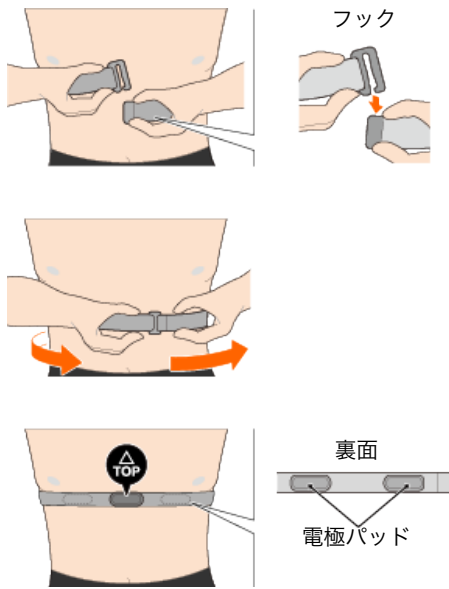
1. 装着ベルトに心拍センサーを取付けます

「パチン」と音がするまで押込んでください。



2. 装着ベルトのフックをもう一方のベルト先端に引っ掛けて装着します

装着ベルトを体に巻付け、胸回り（アンダーバスト）に合わせて装着ベルトの長さを調整します。きつく締めすぎると計測中、苦痛を感じることがあります。



※ 心拍センサーは**TOP**が上を向くように装着してください。

※ 必ず、電極パッドが身体に密着するようにしてください。

※ 皮膚が乾燥している場合、またはシャツの上から装着した場合、計測ミスが起こることがあります。このような場合は、電極パッドを水で濡らしてご利用ください。

よくある質問と答え

Androidスマートフォンとペアリングできない

以下の方法をお試しください。

スマートコンピュータで

1. 計測画面でMODEを1秒間押してスマホサーチ画面を表示します。



スマホサーチ
画面

スマートフォンで

2. スマートフォンの【設定】から【Bluetooth】をタップします。
[Bluetooth] がOFFになっている場合はONにします。
スマートコンピュータが検出されると [CA:##:##:##:##] が表示されます。
タップすると機器名に [CC-SC100B] が表示されます。
3. CateyeCyclingを起動します。
4. 画面左上の☰（メニュー）から【接続】をONにして、【デバイス】をタップします。



【ペアリング】をタップするとペアリングを開始します。

Cateye Cycling™がスマートコンピュータを検出するとスマートフォンにメッセージを表示します。

新しい機器を検出しました。デバイス：
パドローネ・スマート+

ペアリング

スキップ

[ペアリング] をタップしてペアリングを完了します。

表示の異常

全般

高度

簡易ナビとコンパス

心拍数

パワー

計測できない

ミラーモード計測のとき

センサーダイレクトモード計測のとき

心拍数が計測できない

パワーが計測できない

データがリセットできない


計測画面で**MODE**を3秒間押すとリセットされます。

「トリップの終了」と「記録の完了」の違い

トリップの終了とは？

- リセット操作（**MODE**を3秒間押す）と計測値が0に戻ります。これをトリップの終了と呼びます。画面はREADY表示となり、次のトリップの計測がスタートできます。

記録の完了とは？

- Cateye Cycling™のトリップ画面で （フラッグ）をタップするとトリップを保存・アップロードする画面に移行して一連の記録が完結します。これを記録の完了と呼びます。


計測データが記録として残らない

リセット操作してもサマリーデータが記録されていないときがある。

- ・ 0.1km以下の計測はサマリーデータとして記録されません。

アップロードできない

各サービスサイトのログイン設定は済んでいますか？


- ・ Cateye Cycling™の  (メニュー) > [アカウント] から各サイトのアカウント情報を入力しログイン設定してください。

iPhoneからFacebookに投稿できない

- ・ 次の方法で改善します。
 1. iPhoneの [設定] > [Facebook] をタップします。
 2. [アカウントの使用を許可するApp] から [Cycling] をOFFにして再度ONに戻します。

スマートフォンのバッテリー消費が早い

計測を行わないときもCateye Cycling™の [接続] がONになっていませんか？

- ・ スマートフォンのバッテリー消費を抑えるため、 (メニュー) の [接続] をOFFにすることを勧めます。


スマートコンピュータのファームウェアをアップデートできない

スマートコンピュータのファームウェアをアップデート中に「更新に失敗しました」と表示され、アップデートできない。

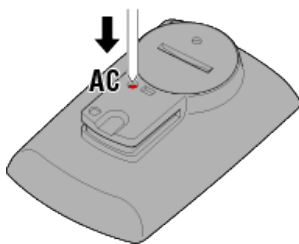
- ・ 以下の手順でスマートコンピュータをフォーマットします。

注 意

フォーマットするとすべてのデータが消去され工場出荷状態に戻ります。センサーダイレクトモードで計測したサマリーデータが含まれる場合は、事前にスマートフォンにインポートしてください。

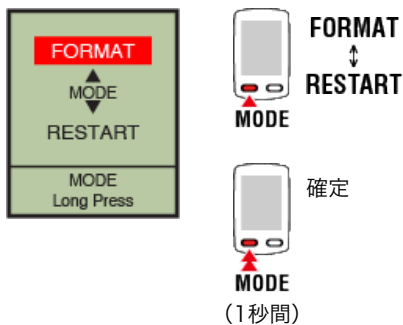
 [サマリーデータのインポート](#)

1. スマートコンピュータのACボタンを押します



初期化画面を表示します。

2. MODEを押して [FORMAT] を点滅させ、MODEを1秒間押します



スマートコンピュータがフォーマットして、スマホサーチ画面に切替ります。

スマートフォンと接続して、再度ファームウェアをアップデートしてください。

!! iPhone

通知設定でメールアカウントが追加できない

iCloudメールの場合

iCloudのメールアドレス (@icloud.com) を取得していますか？

1. iPhoneの [設定] > [iCloud] をタップして、 [メール] をONにします。
画面の手順に従ってメールアドレスを取得します。
2. Cateye Cycling™の [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [通知設定] > [アカウントを追加] > [iCloud] の順にタップします。
取得したメールアドレス・パスワードを設定します。

Apple IDの [2ステップ確認] が [有効] になっていませんか？

Apple IDの [2ステップ確認] を [有効] にするとCateye Cycling™にメールアドレスを追加できません。

ブラウザからMy Apple IDにログインして、2ステップ確認を [無効] にしてください。

Gmailの場合

Gmailでは認証のセキュリティが強化されています。

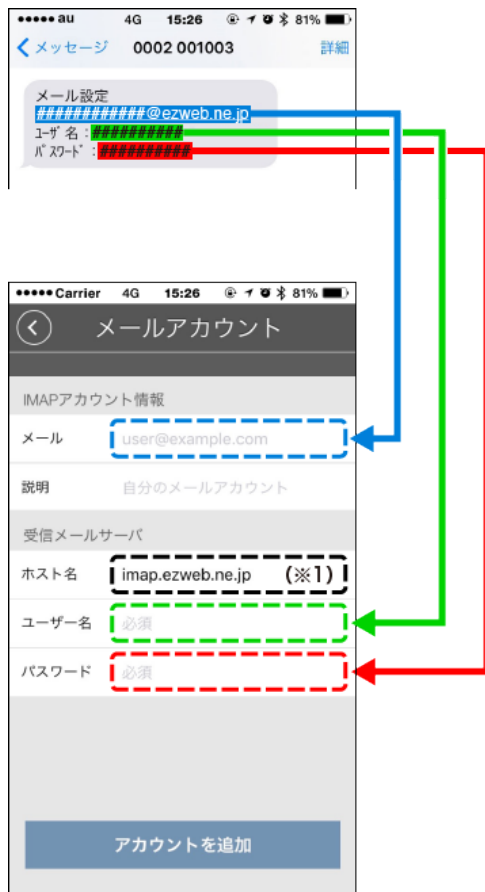
ブラウザからGoogleにログインして、 [アカウント] > [ログインとセキュリティ] を開きます。

[接続済みのアプリとサイト] の [安全性の低いアプリの許可] を [有効] にしてお試しください。

ezwebメールの場合

1. auメールアドレス (@ezweb.ne.jp) を取得します。
2. Cateye Cycling™の [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [通知設定] > [アカウントを追加] > [その他] の順にタップします。
取得したメールアドレス・ユーザー名・パスワードを図のように入力してください。

取得したメールアドレス



※1：ホスト名にはメールアカウント取得時に表示されるIMAPサーバを入力します。

Androidスマートフォンのezwebメールが通知されない

auのAndroidスマートフォンをお使いの場合は、仕様によりメール（@ezweb.ne.jp）を通知できません。

! iPhone

Cateye Cyclingのアクティビティリストで走行ルートがずれて表示される

【地図位置補正】がONになっていませんか？

- ・ Cateye Cyclingの (メニュー) (メニュー) > [一般] をタップします。



【地図位置補正】がONの場合は、OFFにしてください。

重要



【地図位置補正】は中国での地図の位置ズレを補正する機能です。
中国以外の国で【地図位置補正】をONにするとアクティビティリストの走行ルートの方

位置がずれて表示され、OFFにすると戻ります。



iPhone版Cateye Cycling™をアップデート後に
計測中のスマートコンピュータが再接続しなくなった

Cateye Cycling™画面を表示させると再接続する。

- ・ 他社製センサーが接続を妨げています。Cateye Cycling™の  (メニュー) > [デバイス] から他社製センサー ( 表示) を削除して、もう一度ペアリングし直してください。


スマホサーチ画面から無表示画面になる。

- ・ **MODE**を1秒間長押ししてスマホサーチ画面を表示してください。スマートコンピュータが再接続されます。
- ※ この間も計測は正常に行われます。

よくある質問と答え

表示の異常：全般

ペアリングしたセンサーの計測値がスマートコンピュータの画面に表示されない。

初期状態の計測画面では、心拍数・ケイデンス・パワー関連データは表示されません。
Cateye Cycling™の  (メニュー) > [デバイス] > [パドローネ・スマート+] > [画面カスタマイズ] からペアリングしたセンサーの計測値を表示できるように計測画面を変更してください。

 [計測画面を変更する](#)

まったく表示が出ない

電池の寿命です。新しい電池に交換してください。

 [電池の交換：スマートコンピュータ](#)

バックライトが点灯すると画面の表示が消える

気温低下などによりバッテリー能力が低下しています。
新しい電池と交換してください。

 [電池の交換：スマートコンピュータ](#)

異常な表示が出る

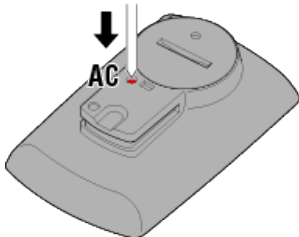
電磁波等を発生する物（鉄道線路、テレビの送信所など）が近くにあると異常表示が出る場合があります。

原因と思われる物から離れ、スマートコンピュータをリセット操作（**MODE**を3秒間押し）し、新たに計測を行ってください。

画面がフリーズする

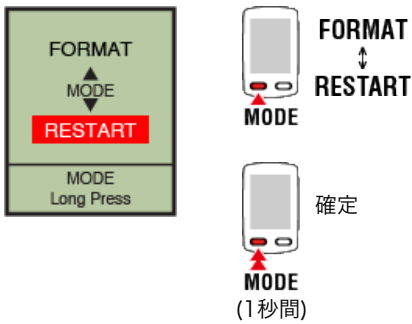
以下の手順でスマートコンピュータをリスタートします。

1. スマートコンピュータ裏面のACボタンを押します



初期化画面を表示します。

2. **MODE**を押して [RESTART] を点滅させ、**MODE**を1秒間押します



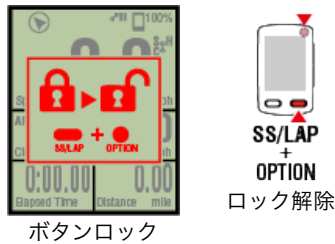
スマートコンピュータがリスタートして、スマホサーチ画面に切替ります。

画面に **M MEMORY FULL** が表示される

スマートコンピュータのメモリがいっぱいです。
スマートフォンと連携している場合は、Cateye Cycling™に接続してサマリーデータを
インポートするとメモリは空になり表示が消えます。

画面がロックされる

SS/LAPと**OPTION**を同時に押してロックを解除してください。



走行速度、ケイデンス、心拍数の値が点滅する

CATEYE製センサーをご使用の場合、計測値に関連するセンサーの電池寿命が残りわずか
であることを示します。
関連するセンサーの電池を交換してください。

[👉 電池の交換：オプションセンサー](#)

パワーの値が点滅する

左右独立型パワーセンサーを使用している場合、片方の信号が途絶えると点滅します。
パワーセンサーを確認してください。

走行速度の値がおかしい

スピード計測可能なセンサーを使用していない場合はスマートフォンのGPSで計測を行う
ため、トンネルなど受信状況により、計測の中断や実際と異なる値を示します。

よくある質問と答え

表示の異常：高度

登坂高度の計測値にばらつきがある

高度計測は、スマートフォンのGPS機能に依存しているため、実際の値と異なる場合があります。

よくある質問と答え

表示の異常：簡易ナビとコンパス

コンパスや目的地の方向がおかしい

コンパスや目的地の方向は、スマートフォンのGPS機能に依存しているため、実際の方向と異なる場合があります。

また、移動することで方向を判別するため、停止時は実際の方向を示さない場合があります。

簡易ナビが表示されない

スマートコンピュータ裏面のOPTIONを長押ししましたか？

- ・ Cateye Cycling™で目的地を指定した後スマートコンピュータの**OPTION**を長押しすると簡易ナビを表示します。

[➡ 簡易ナビ機能](#)


センサーダイレクトモードになっていませんか？

- ・ センサーダイレクトモードでは簡易ナビは使用できません。
簡易ナビを使うにはミラーモードに切替えてください。

[➡ スマートコンピュータとスマートフォンの接続](#)

計測画面の画面分割が7分割または8分割になっていませんか？

- ・ 簡易ナビは計測画面が1～6分割のときに表示します。**MODE**を押して画面を切替えるか、画面カスタマイズで画面分割を変更してください。

※ 計測画面の画面分割は、 (メニュー) > [デバイス] > [スマートコンピュータ名] > [画面カスタマイズ] で設定します。

[➡ 計測画面を変更する](#)

よくある質問と答え

表示の異常：心拍数

センサーを外しても心拍数が表示される

他社製センサーを使用した場合、心拍数が長時間表示される場合があります。

計測が不安定

心拍センサーは正しく装着されていますか？

- ・ 心拍センサーの取扱説明書をご覧ください、正しい位置に装着してください。
- ・ [👉 心拍センサーの装着](#)
- ・ 心拍センサーは**TOP**が上を向くように装着してください。
- ・ 左側の電極部が心臓の上になるよう右にずらして装着し試してください。体質により改善される場合があります。

よくある質問と答え

表示の異常：パワー

パワー表示が正確でない

パワーセンサーの取扱説明書をご覧になり、キャリブレーションを実行してください。

- ・ 無負荷状態でパワー値が0以外を示す場合は、以下の手順に従い、スマートコンピュータのパワー数値を0にリセットしてください。

※ パワー値のリセット操作はCateye Cycling™で行います。センサーダイレクトモードをご使用の場合は、スマートフォンと接続してから行ってください。

- ➡ 1. スマートコンピュータとスマートフォンの接続
- ➡ 2. パワーセンサーのキャリブレーション

よくある質問と答え

計測できない：ミラーモード計測のとき

ミラーモード計測画面にならない

Cateye Cycling™をスマートフォンにインストールしましたか？

- ・ Cateye Cycling™をインストールしてください。



iPhoneをご使用の方



Androidスマートフォンをご使用の方



※ Cateye Cycling™の動作を推奨するスマートフォンの最新情報については、「[Cateye Cycling™ 推奨機種](#)」をご覧ください。

スマートフォンとスマートコンピュータをペアリングしましたか？

- ・ Cateye Cycling™でスマートコンピュータをペアリングしないとミラーモード計測はできません。

[👉 スマートコンピュータとのペアリング](#)

Cateye Cycling™のメニューで【接続】がONになっていますか？

- ・ 【接続】をONにしてください。

センサーダイレクトモードになっていませんか？

- ・ **MODE**を1秒間押してください。
スマホサーチ画面に切替り、スマートフォンと接続します。

[👉 スマートコンピュータとスマートフォンの接続](#)

計測中のスマートコンピュータがスマホサーチ画面のまま
いつまでも再接続されない



スマホサーチ画面

スマホサーチ画面から無表示画面になる。

- ・ **MODE**を1秒間長押ししてスマホサーチ画面を表示してください。スマートコンピュータが再接続されます。


※ この間も計測は正常に行われます。

スマートコンピュータを一旦センサーダイレクトモードに切替え、再びミラーモードに戻します。

- ・ 接続が復旧する場合があります。

※ センサーダイレクトモード/ミラーモードの切替えは、**MODE**を1秒間押しを行います。

<iPhoneのみ> Cateye Cycling™画面を表示させると再接続する。

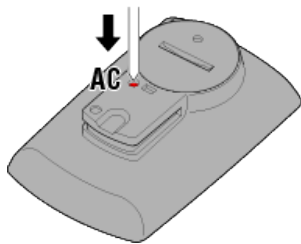
- ・ 他社製センサーが接続を妨げています。Cateye Cycling™の  (メニュー) > [デバイス] から他社製センサー (△表示) を削除して、もう一度ペアリングし直してください。

Cateye Cycling™が異常終了していませんか？

- ・ Cateye Cycling™を起動してください。

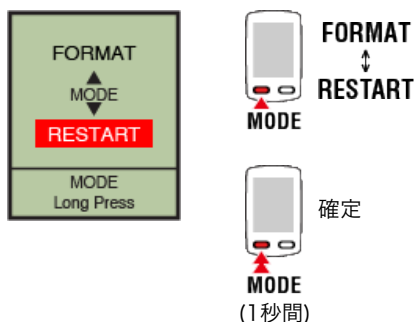
スマートコンピュータをリスタートします。

1. スマートコンピュータ裏面の**AC**ボタンを押します。



初期化画面を表示します。


2. **MODE**を押して [RESTART] を点滅させ、**MODE**を1秒間押します。



スマートコンピュータがリスタートして、スマホサーチ画面に切替ります。

- ・ それでも改善しない場合は、スマートフォンを再起動してください。

スマートコンピュータのスマホサーチ画面で
スマートフォンと接続できない


Cateye Cycling™の  (メニュー) で接続が [ON] になっていますか？


- ・ 接続を [ON] にしてください。

[ON] であるのに接続できないときは、スマートコンピュータのペアリングをやり直します。お使いのスマートフォンにより対処法が異なります。


- ・ iPhoneをお使いの方


iPhoneの [設定] > [Bluetooth] に登録されているスマートコンピュータを解除します。

その後、Cateye Cycling™の  (メニュー) > [デバイス] でスマートコンピュータを一旦削除し、改めてペアリングを行います。

 [スマートコンピュータとのペアリング](#)


・ **Androidスマートフォンをお使いの方**

Cateye Cycling™の  (メニュー) > [デバイス] でスマートコンピュータを一旦削除し、改めてペアリングを行います。

 [スマートコンピュータとのペアリング](#)

READY表示のままでは計測がスタートしない

SS/LAPを1秒間押すと計測がスタート可能となります。

Cateye Cycling™の  (計測開始) をタップしても同様です。



計測待機

PAUSE表示のままでは計測がスタートしない

計測が一時停止中です。

SS/LAPを1秒間押すと計測が再開できます



一時停止

走行速度が計測できない

スピードセンサー (ISC-12) を使用している場合は、ホイールマグネットがセンサーゾーンと対面する位置から外れるとスピード信号が0と判断され計測できません。(走行速度の計測はセンサーのスピード信号を優先します)


センサー信号を受信しない

以下の対処方法をお試しください。

- ・ 接続できないセンサーのRESETボタンを押してください。

センサーとのペアリングを行いましたか？

- ・ Cateye Cycling™でセンサーとのペアリングが必要です。

 [センサーとのペアリング](#)

スマートコンピュータでセンサーをペアリングしましたか？

- ・ スマートフォンとペアリングや接続したとき、Cateye Cycling™にセンサー情報が含まれているとスマートコンピュータはCateye Cycling™のセンサー情報に置き換えら

れます。センサーを追加する場合は、Cateye Cycling™でペアリングしてください。

👉 センサーとのペアリング

Cateye Cycling™を新規インストールしましたか？

- ・ Cateye Cycling™を新規インストールした場合など、スマートコンピュータを接続した際にセンサー情報が正しく転送されていないことが考えられます。
Cateye Cycling™でもう一度お使いのセンサーをペアリングし直してください。

👉 センサーとのペアリング

お使いのセンサーはBluetooth Smartセンサーですか？

- ・ Bluetooth Smartセンサー以外の信号は受信できません。

センサーの電池が消耗していませんか？

- ・ 新しい電池に交換してください。

👉 電池の交換：オプションセンサー

スピードセンサーとマグネットの位置関係は正しいですか？

センサーの取扱説明書をご覧になり、正しく取付けてください。

👉 スピードセンサーの取付け (ISC-12)

スピードセンサーなしで計測できない

計測をスタートした直後ではありませんか？

- ・ スマートフォンがGPSを捕捉するまで時間がかかる場合があります。
屋外でしばらく待機してからスタートしてください。
※ GPSを捕捉するまでの時間は、お使いのスマートフォンにより異なります。

GPS信号の受信に適さない場所や天候ではありませんか？

- ・ スマートフォンのGPS捕捉が途絶えると計測できなくなります。
※ GPSの受信については、スマートフォンの取扱説明書をご覧ください。

自転車から離れて戻ってくるとスマートコンピュータが無表示になっていた

スマートフォンとの距離が離れた場合、短時間でもスマートコンピュータがスリープに入り無表示になる場合があります。
スマートコンピュータをクリックすることでスマホサーチ状態になり、スマートフォンと再接続することができます。

スマホサーチ画面から再接続できない場合

- ・ スマートコンピュータを一旦センサーダイレクトモードに切替え、再びミラーモードに戻します。
接続が復旧する場合があります。
※ センサーダイレクトモード/ミラーモードの切替えは、**MODE**を1秒間押して行います。

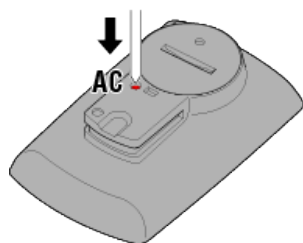


スマホサーチ画面

スマートコンピュータの動作が不安定

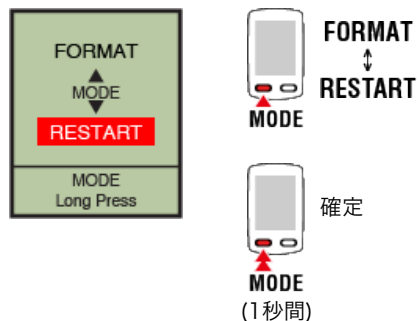
スマートフォンを再起動してください。
改善しない場合は、さらにスマートコンピュータをリスタートします。

1. スマートコンピュータ裏面のACボタンを押します



初期化画面を表示します。

2. MODEを押して【RESTART】を点滅させ、MODEを1秒間押します



スマートコンピュータがリスタートして、スマホサーチ画面に切替ります。

スマートコンピュータのファームウェアをアップデートするとスマートフォンに接続できなくなった

Cateye Cycling™のデバイス画面からスマートコンピュータのペアリングを削除して、再度ペアリングしてください。

[👉 スマートコンピュータとのペアリング](#)

改善しない場合は、スマートフォンを再起動してください。

よくある質問と答え

計測できない： センサーダイレクトモード計測のとき

計測画面にならない

画面一杯にスマートフォンのアイコンが表示していませんか？

- ・ スマートコンピュータはミラーモードになっています。**MODE**を1秒間押してセンサーダイレクトモードに切替えてください



スマホサーチ画面

計測中にセンサー信号が切断する

以下の対処方法をお試しください。

- ・ スマートコンピュータを一旦ミラーモードに切替え、再びセンサーダイレクトモードに戻します。
接続が復旧する場合があります。
※ センサーダイレクトモード/ミラーモードの切替えは、**MODE**を1秒間押して行います。
- ・ 信号が切断したセンサーの**RESET**ボタンを押してください。

センサー信号を受信しない

以下の対処方法をお試しください。

- ・ スマートコンピュータを一旦ミラーモードに切替え、再びセンサーダイレクトモードに戻します。
接続する場合があります。
※ センサーダイレクトモード/ミラーモードの切替えは、**MODE**を1秒間押して行います。
- ・ 接続できないセンサーの**RESET**ボタンを押してください。

スマートフォンのCateye Cycling™メニューで【接続】がONになっていませんか？

- ・ OFFにするかCateye Cycling™を終了してください。

センサーとペアリングを行いましたか？

- ・ Cateye Cycling™でセンサーとのペアリングが必要です。

[👉 センサーとのペアリング](#)

スマートコンピュータでセンサーをペアリングしましたか？

- ・ スマートフォンとペアリングや接続したとき、Cateye Cycling™にセンサー情報が含

まれているとスマートコンピュータはCateye Cycling™のセンサー情報に置き換えられます。センサーを追加する場合は、Cateye Cycling™でペアリングしてください。

👉 センサーとのペアリング

Bluetoothセンサーと接続する他のスマートフォンアプリを同時に使用していますか？

- ・ Bluetoothセンサーがスマートフォンと接続している可能性があります。Bluetoothセンサーは1つのデバイスとしか接続しない特性があります。アプリの使用を中止する、またはアプリの設定でBluetoothセンサーを接続しないように変更してください。

iPhoneと他社製センサーを組み合わせでお使いですか？

- ・ 他社製センサーはスマートコンピュータで再度ペアリングする必要があります。スピード計測可能なセンサーの場合はタイヤ周長も同様です。

👉 センサーとのペアリング

👉 タイヤ設定

お使いのセンサーはBluetooth Smartセンサーですか？

- ・ Bluetooth Smartセンサー以外の信号は受信できません。

センサーの電池が消耗していませんか？

- ・ 新しい電池に交換してください。

👉 電池の交換：オプションセンサー

スピードセンサーとマグネットの位置関係は正しいですか？

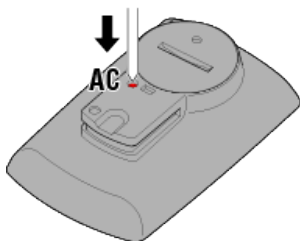
- ・ センサーの取扱説明書をご覧ください、正しく取付けてください。

👉 スピードセンサーの取付け (ISC-12)

スマートコンピュータの動作が不安定

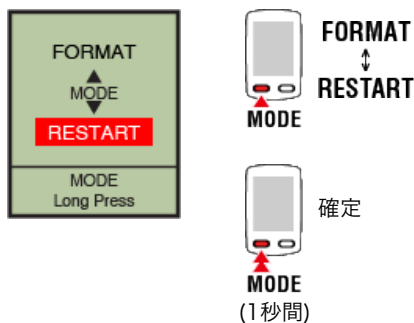
以下の手順でスマートコンピュータをリスタートします。

1. スマートコンピュータ裏面のACボタンを押します



初期化画面を表示します。

2. MODEを押して [RESTART] を点滅させ、MODEを1秒間押します



スマートコンピュータがリスタートして、スマホサーチ画面に切替ります。

よくある質問と答え

計測できない：心拍数

画面の H が点滅しない

センサーとのペアリングを行いましたか？

- ・ センサーはCateye Cycling™、またはスマートコンピュータとのペアリングが必要です。

[👉 センサーとのペアリング](#)

電極パッドが身体から離れていませんか？

- ・ 電極パッドが身体に密着するように装着してください。

肌が乾燥していませんか？

- ・ 電極パッドを少し湿らせます。

電極パッドが長期間の使用で劣化損傷していませんか？

- ・ 装着ベルトを新しい物と交換してください。

よくある質問と答え

計測できない：パワー

画面の P が点減しない

センサーとのペアリングを行いましたか？

- ・ センサーはCateye Cycling™、またはスマートコンピュータとのペアリングが必要です。

[👉 センサーとのペアリング](#)

パワーセンサーの取付条件を満たしていますか？

- ・ パワーセンサーの取扱説明書をご覧になり、正しく取付けてください

取扱いおよびサポート

警告・注意

スマートコンピュータ/オプションセンサー

⚠ 警告

- ・ 走行中は、スマートコンピュータやスマートフォンに気を取られないで、安全走行を心がけてください。
- ・ ブラケット・センサー類はしっかりと自転車に取付け、緩みがないことを定期的に点検してください。
- ・ 誤って電池を飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

⚠ 注意

- ・ スマートコンピュータは炎天下に長時間放置しないでください。
- ・ スマートコンピュータは絶対分解しないでください。
- ・ スマートコンピュータは落下させないでください。損傷の原因となります。
- ・ ブラケットバンドのダイヤル部は必ず手で締付けてください。工具などで強く締めるとネジ山がつぶれる恐れがあります。
- ・ スマートコンピュータや付属品を拭くとき、シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。
- ・ 指定以外の電池を使用すると破裂の危険性があります。使用済みの電池は各地域によって定められた方法で処理してください。
- ・ 液晶画面の特性として、偏光レンズサングラスでは表示が見えにくくなります。

Bluetooth Smartについて

次のような場所や環境では干渉を受け、正しい計測が行えない場合があります。

- ・ テレビ、パソコン、ラジオ、モーターなどの近くや自動車、鉄道車両内
- ・ 踏切りや線路沿い、テレビの送信所、レーダー基地など
- ・ 他のBluetooth製品を含む無線機器や一部のライトと併用してご利用の場合

Cateye Cycling™

スマートコンピュータはスマートフォン用アプリ「Cateye Cycling™」と連動して計測や設定が行えます。アプリケーションのダウンロードおよび利用には通信料が発生するためWi-Fiの活用をお勧めします。

メンテナンス

スマートコンピュータや付属品が汚れたら、薄い中性洗剤を湿らせた柔らかい布で拭いた後、から拭きしてください。

シンナー、ベンジン、アルコールなどは表面を傷めるので使わないでください。

標準部品/オプション部品

標準部品

1602194
ブラケットキット



1600280N
ブラケットバンド



1602193
ブラケット



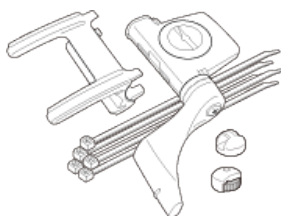
1665150
リチウム電池 (CR2032)



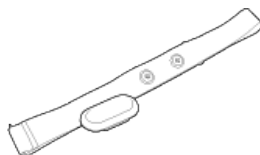
オプション部品

Bluetooth® のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、株式会社キャットアイはこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標および商号は、それぞれの所有者に帰属します。

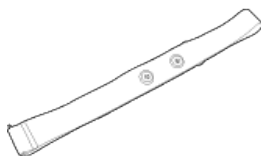
1603970
スピードセンサー
(ISC-12)



1603980
心拍センサー (HR-12)



1603595
装着ベルト



1604100
アウトフロントブラケット



1699691N
ホイールマグネット



1699766
ケイデンスマグネット



計測機能

計測データ	計測範囲
走行速度	0.0(4.0)~105.9 km/h [0.0(3.0)~65.9 mph]
最高速度	0.0(4.0)~105.9 km/h [0.0(3.0)~65.9 mph]
平均速度	0.0~105.9 km/h [0.0~65.9 mph]
※ GPSによる計測時の最低速度は0.0(3.0)km/h [0.0(2.0)mph]	
走行距離	0.00~999999 km[mile]
積算距離	0.00~999999 km[mile]
カウントダウン距離	9999.99~0.00 km[mile]
走行時間	0:00.00~999:59
トリップタイム (ポーズ時を含む総時間)	0:00.00~999:59
カウントダウン時間	999:59~0:00.00
時計	AM1:00.00~PM12.59.59 [0:00.00~23:59.59]
日付	2015.1.1~2099.12.31
ケイデンス (※1)	0(20)~299 rpm
最高ケイデンス (※1)	0(20)~299 rpm
平均ケイデンス (※1)	0~299 rpm
心拍数 (※1)	0(30)~299 bpm
最大心拍 (※1)	0(30)~299 bpm
平均心拍 (※1)	0~299 bpm
パワー (※1)	0~1999 w
最大パワー (※1)	0~1999 w
平均パワー (※1)	0~1999 w
x秒平均パワー (※1)	0~1999 w
パワーバランス (※2)	L=0~100% R=100~0% (R=100%-L)
海拔高度	-500~99999 m[ft]
登坂高度	0~999999 m[ft]
累積高度	0~99999 x1000m[ft]
傾斜 (※3)	-99 ~ +99 %
最大傾斜 (※3)	-99 ~ +99 %
平均傾斜 (※3)	-99 ~ +99 %
消費カロリー	0~999999 kcal
ラップNo.	1 ~999
スプリットタイム	0:00.00~999:59
ラップタイマー (リアルタイムラップ)	0:00.00~999:59
リアルタイム区間走行距離	0.00~999999 km[mile]

リアルタイム区間平均速度	0.0~105.9 km/h [0.0~65.9 mph]
リアルタイム区間平均ケイデンス (※1)	0~299 rpm
リアルタイム区間平均心拍 (※1)	0~299 bpm
リアルタイム区間平均パワー (※1)	0~1999 w

※1 心拍・ケイデンス・パワーの計測は各センサーとのペアリングが必要です。

※2 左右独立型のパワーセンサーが必要です。

※3 圧力センサーが搭載されているスマートフォンが必要です。

使用電池／電池寿命

●スマートコンピュータ

リチウム電池 (CR2032) × 2

／約4ヶ月 (ISC-12、HR-12をペアリングして1日1時間使用した場合)

●オプションセンサー

・心拍センサー (HR-12) :

リチウム電池 (CR2032) × 1

／約5ヶ月 (1日1時間使用時)

・スピードセンサー (ISC-12) :

リチウム電池 (CR2032) × 1

／約5ヶ月 (1日1時間使用時)

※ バックライトを多用した場合は極端に短くなります。

※ あらかじめ装着されている電池はモニター用のため、上記の寿命より短い場合があります。

※ 電池寿命はセンサーのペアリング数や使用状況により短くなる場合があります。

制御方式

マイクロコンピュータ (水晶発振器)

表示方式

液晶表示

走行速度・ケイデンス検知方式

無接触磁気センサー (ISC-12)

※ 走行速度はスマートフォンのGPSでも計測できます。

送受信方式

Bluetooth SMART

通信範囲

約30 m

(通信範囲は天候や環境などにより変化します。)

スピードセンサータイヤ周長範囲

0100 mm ~ 3999 mm

(初期値 : 2096 mm)

使用温度範囲

0 °C ~ 40 °C

※ 使用温度範囲外で使用すると表示の視認性が悪化する場合があります。

寸法・重量

●スマートコンピュータ

74 x 46 x 20 mm / 40 g

● オプションセンサー

- ・ **心拍センサー (HR-12)** :
31 x 62.5 x 11.8 mm / 16.6 g
- ・ **スピードセンサー (ISC-12)** :
70.4 x 86.3 x 23.5 mm / 19.2 g
(アーム部を下に向けた場合)

※ 仕様および外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

保証規定

2年間保証

- ・ **パドローネスマート プラス本体**
- ・ **ISC-12 スピード/ケイデンスセンサー**
- ・ **HR-12 心拍センサー**
(付属品及び電池の消耗は除く)

正規小売店でご購入いただき、正常な使用状態で故障した場合は、無料修理・交換いたします。お送りいただく前にEメール・お電話などで弊社カスタマーサービスにお問い合わせください。修理のご依頼にあたっては、お客様の連絡先・故障状況などを明記の上、ご購入日が確認できるレシートなどを添えて、当社宛てに直接お送りください。ご購入日が特定できない場合、保証期間は製造年月日から起算させていただきます。ネットオークションを含む全ての転売品、事故などによる外的要因や取扱説明書に記載していない用途・方法での誤使用による要因では保証の対象外となります。なお、お送りいただく際の送料はお客様にてご負担願います。修理完了後、送料弊社負担でお届けさせていただきます。

【宛先】

株式会社キャットアイ カスタマーサービス
〒546-0041 大阪市東住吉区桑津2丁目8番25号
TEL : (06)6719-6863 ダイヤルイン
FAX : (06)6719-6033
Eメール : support@cateye.co.jp

法律に基づく注意

Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment.

NOTE:

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Under Industry Canada regulations, this radio transmitter may only operate using an antenna of a type and maximum (or lesser) gain approved for the transmitter by Industry Canada. To reduce potential radio interference to other users, the antenna type and its gain should be so chosen that the equivalent isotropically radiated power (e.i.r.p) is not more than that necessary for successful communication.

Conformément à la réglementation d'Industrie Canada, le présent émetteur radio peut fonctionner avec une antenne d'un type d'un gain maximal (ou inférieur) approuvé pour l'émetteur par Industrie Canada. Dans le but de réduire les risques de brouillage radioélectrique à l'intention des autres utilisateurs, il faut choisir le type d'antenne et son gain de sorte que la puissance isotrope rayonnée équivalente (p.i.r.e) ne dépasse pas l'intensité nécessaire à l'établissement d'une communication satisfaisante.

This device complies with Industry Canada licence-exempt RSS standard(s).

Operation is subject to the following two conditions:

- (1) this device may not cause interference, and
- (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation of the device.

Le présent appareil est conforme aux CNR d'Industrie Canada applicables aux appareils radio exempts de licence. L'exploitation est autorisée aux deux conditions suivantes:

- (1) l'appareil ne doit pas produire de brouillage, et
- (2) l'utilisateur de l'appareil doit accepter tout brouillage radioélectrique subi, même si le brouillage est susceptible d'en compromettre le fonctionnement.